# 主な事業の概要

# 1 みどりあふれる快適で人にやさしいまち(環境と都市基盤)

事 業 名	主 管 課	概    要
環境対策事務に要する経費	環境政策課	市民が設置した太陽光利用機器等住宅用新エネルギー機器の一部を補助
環境配慮住宅型研修施設の維持管理 に要する経費	環境政策課	滄浪泉園西側に建設した環境配慮住宅型研修施設を本格的に稼働
二枚橋衛生組合の解散に伴う承継事務 に要する経費	ごみ対策課	二枚橋衛生組合の解散に伴う承継事務として、施設解体等工事(平成22~24年度)、環境保全管理委託等を実施
塵芥処理に要する経費	ごみ対策課	可燃ごみの処理を広域支援により、多摩地域のごみ処理施設で実施
ごみ減量啓発に要する経費	ごみ対策課	市内在住の個人及び市内事業者を対象に、生ごみ減量化処理機器の購入費用の一部を補助
道路新設改良に要する経費	道路管理課	JR中央本線交差道路街路築造工事、JR中央本線まちづくり側道(市道787号線)街路築造工事等を実施
都道134号線整備に要する経費	都市計画課 道路管理課	都道134号線整備に係る電線共同溝設置工事等(新みちづくり・まちづくりパートナー事業)を実施
主要地方道15号線整備に要する経費	都市計画課 道路管理課	主要地方道15号線整備に係る用地取得、物件補償及び工事等を実施
自転車対策に要する経費	交通対策課	JR武蔵小金井駅、JR東小金井駅周辺の自転車駐車場の一部移設に伴う増設開設工事及び閉鎖撤去工事等を実施
都市計画事務に要する経費	都市計画課	JR中央本線連続立体交差事業に伴う駅舎周辺の工事及び側道整備等を実施
特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化 助成に要する経費	まちづくり 推進課	震災時における避難、緊急消火活動及び緊急輸送物資の輸送等を確保するため、該当建築物の耐震化助成を実施
土地区画整理事業に要する経費	区画整理課	東小金井駅北口土地区画整理事業に係る仮換地の指定、建物の移転、整地及び道路築造工事、区画 整理事業用地の一部取得等を実施
都市計画道路3・4・12号線整備に要す る経費	都市計画課 道路管理課	都市計画道路3・4・12号線整備に係る用地取得、街路築造工事及び電線共同溝設置工事等を実施
都市公園等の整備に要する経費	環境政策課	小長久保公園の用地取得、滄浪泉園緑地はけうえ広場整備工事及びぐみの木公園遊具撤去新設工事 を実施

# 2 ふれあいと活力のあるまち(地域と経済)

事 業 名	主管課	概    要
安全・安心まちづくり対策に要する経費	地域安全課	第2回こがねいし安全・安心あいさつ運動「標語・ポスター」コンクール及び地域団体による街頭防犯カメラ 整備事業に補助を実施
緊急雇用創出事業に要する経費	総務課 他	離職を余議なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者に対して、一時的な雇用・就業機会の創出 事業を実施
市民農園に要する経費	経済課	緑町4丁目にみどり第3市民農園を開設
商工振興に要する経費	経済課	JR中央本線高架下に農工大・多摩小金井ベンチャーポートの卒所企業及び市内外のベンチャー企業受入れ施設の測量及び設計を実施
消防施設維持管理に要する経費	地域安全課	第五分団詰所の外壁、屋上及びホース干し場等の改修工事を実施
災害対策に要する経費	地域安全課	消耗品、備品の購入及び防災行政無線音響伝搬エリアの調査を実施

# 3 豊かな人間性と次世代の夢を育むまち(文化と教育)

事 業 名	主 管 課	概    要
行動計画の推進に要する経費	企画政策課	男女共同参画施策を総合的・計画的に推進するため、男女平等推進審議会での議論を踏まえ、市民懇談会を実施し、新たな行動計画を策定
文化振興に要する経費	コミュニティ 文化課	芸術文化振興計画を推進するため、前期共同研究の成果を踏まえ、講座・ワークショップ等を実施
芸術文化施策に要する経費	コミュニティ 文化課	市民交流センターの効果的・効率的な事業実施及び管理運営を実施
はけの森美術館の維持管理に要する経 費	コミュニティ 文化課	はけの森美術館2階の旧居住部分を多目的講義室に整備するため、改修工事を実施
特別支援教育に要する経費	指導室	特別な支援が必要な児童・生徒の基本的生活習慣確立等のサポートを行う、特別支援教育支援員(4人) を配置
教育振興に要する経費	学務課	図書室の活性化・効率化を図り、子どもの読書活動に資するため、学校図書館のシステム化を実施

事 業 名	主管課	概    要	
学校給食に要する経費	学務課	強化磁器食器導入及び関連する備品、アレルギー食対応等に関連する備品等を整備	
学校施設整備に要する経費	庶務課	第二・緑・南小学校給水設備改修工事、前原小学校運動場芝生整備工事等を実施	
子収施政整備に安りる経賃	总务体	第一中学校特別支援学級(固定)整備工事、緑中学校特別支援学級(通級)整備工事等を実施	
公民館維持管理に要する経費	公民館	安全・快適な施設利用のため、冷暖房設備の入替及び外壁補修工事を実施	
(仮称)貫井北町地域センター建設に要する経費	公民館	仮称)貫井北町地域センター建設に係る建築確認申請及び実施設計等を実施	
図書館維持管理に要する経費	図書館	図書館本館(昭和50年建築)の耐震診断を実施	
(仮称)貫井北町地域センター図書館分室開設事業に要する経費	図書館	(仮称)貫井北町地域センター図書館分室の開館に向けて、書籍等を購入	
名勝小金井(サクラ)復活プロジェクトに 要する経費	環境政策課 他	人道橋・緑道整備に係る実施設計及び補植用ヤマザクラの苗木の育成等を実施	
スポーツ祭東京2013に要する経費	生涯学習課	弓道・バスケットボールのリハーサル大会を実施	

#### 4 誰もが安心して暮らせる思いやりのあるまち(福祉と健康)

事 業 名	主管課	概    要
小金井市障害者福祉センター運営に要する経費	障害福祉課	経年劣化による外壁塗装及び補修工事を実施
家具転倒防止器具等取付事業に要する 経費	介護福祉課	65歳以上のひとりぐらし高齢者又は高齢者のみ世帯に対して、家具転倒防止器具等の取付けを実施
児童手当等支給に要する経費	子育て支援課	中学校修了前までの子どもを養育している方に対して、児童手当を支給
のびゆくこどもプラン小金井推進事業に 要する経費	子育て支援課	子ども元気プロジェクト推進のため、利用者の声を反映する仕組みとして、推進市民会議(8回)を開催
その他の保育施設助成に要する経費	保育課	保育施設に通所している児童のうち、病気の回復期で集団保育が困難な児童に対して、一時的な保育を 実施
保育園維持管理に要する経費	保育課	東小金井駅北口土地区画整理事業に伴うけやき保育園及びピノキオ幼児園の移転改築等工事を実施
学童保育所維持管理に要する経費	児童青少年課	あかね学童保育所の保育環境整備に係る建替工事設計を実施
健康づくりフォローアップ指導事業に要する経費	健康課	働き盛り世代のメタボリックシンドロームの予防効果を高めるため、新たにフォロー教室を開催
急性灰白髄炎予防接種に要する経費	健康課	急性灰白髄炎を予防できるワクチン接種に対する公費助成を、生ポリオワクチンによる集団接種から不活 化ポリオワクチンによる個別接種へ切り替え実施
日本脳炎予防接種に要する経費	健康課	日本脳炎を予防できるワクチン接種に対する公費助成を、平成7年6月1日~平成19年4月1日生まれの 方のうち、未接種者に対して、20歳未満まで対象年齢を拡大し実施
四種混合予防接種に要する経費	健康課	百日せき、ジフテリア、破傷風に加え、急性灰白髄炎を予防できるワクチン接種に対する公費助成を、新たに実施

# 5 基本構想実現のために(計画の推進)

事 業 名	主 管 課	概    要
新庁舎建設調査に要する経費	企画政策課	新庁舎建設基本計画市民検討委員会による検討や市民フォーラムでの意見等を踏まえ、基本計画を策 定
企画・調整に要する経費	企画政策課	東小金井駅北口まちづくり事業用地について、市民参加による委員会での検討や市民説明会等を踏ま え、整備活用計画を策定
行財政改革事務に要する経費	企画政策課	行政経営の施策に寄与するため、「事務事業」、「行政組織」、「職員定数」の観点から行政診断を実施
収納事務に要する経費	納税課	納付者の利便性向上のため、軽自動車税のコンビニ等収納を実施

課	名
事 業	名
款•項•目-	事業番号
決 算	額

# 企画政策課 新庁舎建設調査に要す る経費

# 2 • 1 • 1 - 15

#### 5,454 千円

#### <事業内容>

新庁舎建設基本計画市民検討委員会における検討等を踏まえ、基本計画を策定する。

#### <事業成果>

- 1 新庁舎建設基本計画市民検討委員会は、以下の検討等を行った。
  - (1)新庁舎建設基本計画市民検討委員会(8回)、横浜市瀬谷区総合 庁舎視察会の開催
  - (2) 平成24年12月に市民フォーラム、パブリックコメントの実施
  - (3)「委員会ニュース」を2回発行
  - (4)平成25年2月に基本計画(案)を市長へ答申
- 2 新庁舎建設基本計画の策定 答申を尊重し、平成25年3月に「小金井市新庁舎建設基本計画」を策 定した。



市民フォーラムの様子

# 男女平等意識の育成に 要する経費

# 2 • 1 • 4 - 1

#### 2,037 千円

# <事業内容>

男女平等意識の育成のため、以下の事業を行う。

- 1 第26回こがねいパレットの開催
- 2 情報誌「かたらい」第36号・第37号の発行
- 3 男女共同参画シンポジウムの開催
- 4 女性総合相談事業の実施
- 5 再就職支援講座の開催
- 6 男女平等都市宣言普及啓発冊子の発行

#### <事業成果>

- 1 「ステキな女性・ステキな男性 〜気持ちも体も美しく、オシャレに生きる 〜」をテーマに、講演「亭主改造計画」、「しなやかな身体(からだ) にリフレッシュ!」及びこがねいパレットに賛同する団体による展示を実施し、 男女共同参画について周知を図った。
- 2 情報誌「かたらい」を発行し、男女共同参画に関する事柄について、市民に周知を図った。
- 3 「妻が僕を変えた日」をテーマに男女共同参画シンポジウムを開催し、 男女共同参画社会基本法、市の男女共同参画に係る施策についても 周知を図った。
- 4 女性総合相談を実施し、生活を営む中で直面している悩みや問題等 について、情報の提供・適切な助言により、方向が見出せるよう援助し た。

事 業 款•項•目-事	
決 算	額

- 5 育児や介護等で仕事をやめ、再就職を希望している女性を対象に再 就職を支援する講座を開催した。
- 6 「新成人のみなさんへ」と題して、企画政策課、保険年金課、経済課、 選挙管理委員会の共同で冊子を発行し、男女平等都市宣言等の周知 を図った。

詳細については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「企画政 策課」を参照



男女共同参画シンポジウムの様子

# |行動計画の推進に要する| <事業内容> 経費

2 • 1 • 4 - 2

5,873 千円

男女平等社会の実現を目指し、行動計画を総合的かつ計画的に推進す るため、以下の事業を行う。

- 1 男女平等推進審議会の開催
- 2 第4次男女共同参画行動計画の策定
- 3 苦情処理窓口及び男女平等苦情処理委員の設置
- 4 緊急一時保護施設運営費補助金の交付
- 5 国内研修事業参加補助金の交付

# <事業成果>

- 1 男女平等推進審議会は、男女平等に係る諸課題を審議し、第4次男 女共同参画行動計画(案)を策定するため、会議(8回)を開催し、パブ リックコメント、市民懇談会での意見等を踏まえ、平成25年3月に行動計 画(案)を市長に答申した。
- 2 男女平等推進審議会の答申を尊重し、平成25年3月に「小金井市第4 次男女共同参画行動計画」を策定した。
- 3 男女平等基本条例に基づく苦情処理窓口、並びに苦情又は相談を適 切かつ迅速に処理するため、苦情処理委員2名を設置した。
- 4 配偶者からの暴力の防止及び被害者の一時保護を図るため、その活 動を行う民間の緊急一時保護施設に運営費の一部を補助する「緊急ー 時保護施設運営費補助金」を交付した。
- 5 男女平等意識の高揚を図るため、男女共同参画社会の形成の促進に 係る会議等に参加する市民に参加費用の一部を補助する「国内研修事 業参加補助金」を交付した。

詳細については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「企画政 策課」を参照

事 業 款•項•目-專	
決 算	額

# 企画・調整に要する経費 2・1・8-1

#### <事業内容>

実施計画の策定、東小金井駅北口まちづくり事業用地整備活用計画の 策定、職員提案制度の実施等

# 5,677 千円

#### <事業成果>

- 1 平成23年度に策定した『小金井しあわせプラン実現のための実施計画』について、現下の厳しい財政状況を勘案した上での予算編成指針とするため、平成25年度分の見直しを行った。
- 2 東小金井駅北口まちづくり事業用地整備活用計画の策定
  - (1) 東小金井駅北口まちづくり事業用地整備活用計画策定委員会は、委員会の開催(4回)、現地や先進地への視察を実施し、パブリックコメント、市民説明会での意見等を踏まえ、平成24年12月に整備活用計画(案)を市長へ答申した。
  - (2) 答申を尊重し、平成25年3月に「東小金井駅北口まちづくり事業用地整備活用計画」を策定した。



現地視察の様子

3 職員提案制度を実施し、9件の応募に対し、入賞0件、努力賞4件となった。

# 行財政改革事務に要す る経費

# 2 • 1 • 8 - 2

#### <事業内容>

第3次行財政改革大綱の進行管理、行政診断調査、行政評価、定数管理、行政組織・権限・事務分掌の整備等

# 5,220 千円

#### <事業成果>

- 1 第3次行財政改革大綱(計画期間:平成22年度~平成27年度)については、8月に進捗状況調査を実施し、進行管理を図った。
- 2 行政診断調査については、次のことを目的として三菱UFJリサーチ& コンサルティング株式会社に調査を委託し、報告書が提出された。 (目的)

市のこれまでの行財政改革の取組、急激に悪化している財政状況等を踏まえて、行政以外の第三者の客観的な立場から、「事務事業」、「行政組織」、「職員定数」等の観点から現状及び課題を診断(調査・分析)して、それに対する具体的な改善策を提案し、市のこれからの行政経営の施策に寄与すること

3 行政評価については、全684事務事業(24年度以降廃止の事業は除く)について、1次評価としての自己評価を実施し、行政診断調査、予算編成及び事務改善等に活用した。

課	名
事 業	き 名
款•項•目-	事業番号
決算	<b>額</b>

# 広報秘書課

# 広報活動に要する経費 2・1・3-1

47,719 千円

# <事業内容>

市政に対する市民の理解と協力のもとに、市民とともに歩む市政を 推進するため、広報活動を行う。主に、市報「こがねい」の発行、視覚 障害者(1~6級)の方を対象とした「声の広報」の提供、市及び関係 機関の主催する行事等の広報掲示板への掲示等を行う。

#### <事業成果>

1 市報「こがねい」発行

市報「こがねい」を発行、全戸配布(小金井市シルバー人材センターに委託)することにより、行政情報から生活情報まで広く情報を提供した。市報をホームページでも見られるようにするため、PD F版を作成した。

2 声の広報

市報を朗読しカセットテープに収録した「声の広報」を、送付希望のあった視覚障害者  $(1\sim6\%)$  の方に送ることにより、聴覚による情報提供を行った。

3 広報掲示板

市内94箇所に設置した広報掲示板にポスター等を掲示することにより、市政情報を地域に提供した。

#### 平成24年度「声の広報」送付実績

対象人数	23人(平成24年度末現在)
送付回数	24回(原則、発行ごとに送付)
送付したテープ本数	延べ 620本

平成24年度広報掲示板整備実績 新設1基 建替1基 修繕2基 撤去1基

平成24年度市報「こがねい」発行・配布実績、広報掲示板利用状況及び 印刷物配布実績は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「広報秘書 課」を参照



市報「こがねい」

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
広聴・相談に要する経費2・1・3-2 10,326 千円	(事業内容) 1 各種相談業務 2 庁内案内業務 3 「市政だより」の発行、「町会長・自治会長連絡会」の開催 4 「市民と市長のふれあいトーク」の開催 5 「市長への手紙」の実施 6 「市民の声」投書箱の設置、受付 7 「市長へのファクス」「市長へのEメール」 8 市民掲示板の整備  《事業成果> 1 平成24年度相談件数は「平成24年度事務報告書」内事務実績の「広報秘書課」を参照 2 平成24年度実績数は「平成24年度事務報告書」内事務実績の「広報秘書課」を参照 3 「市政だより」に市からのお知らせや官公署からの連絡事項を掲載し、町会・自治会を通して地域住民に広く周知できた。「町会長・自治会長連絡会の開催により、町会・自治会からの意見・要望等を聴くことができた。 4 市政に対して市民がどのような施策を望み、どのような意見を持っているか、市長が市民と直接対話し、市政に反映させることができた。 5 住民基本台帳から無作為に抽出した男女2、000人に対して実施した。市政に対して市民がどのような意見を持っているか直接たずね、市政運営の資料として活用できた。 6 市民の意見・要望・苦情等を把握し、市政に反映できた。 7 ファクス、Eメールを利用することにより、24時間いつでも「市民の声」を受け付けることができた。 8 市民が自由に使用できる市民掲示板を整備し、市民の自由な意見交流と日常生活の利便に役立てた。 3~8の詳細については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「広報秘書課」を参照
平和推進事業に要する 経費 2・1・3-3 848 千円	〈事業内容〉 1 平和講演会 2 非核平和事業 〈事業成果〉 1 平和や基本的人権の理解を深めるための講演会を開催し、日常生活 を通して平和や基本的人権などを考え認識を新たにする機会となった。 2 非核平和映画会、原爆写真パネル展、非核ビデオ放映会などの催しを 実施し、「非核平和都市宣言」の趣旨を広く市民に知らせることができた。 また「平和行事」参加の旅では広島市の原爆死没者慰霊式並びに平和 祈念式に市民4名を派遣し、核兵器廃絶と平和の尊さについて認識を深 め「非核平和都市宣言」の意義を高めることができた。 詳細については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「広報秘書課」 を参照

課 名 事業名 款・項・目-事業番号 決算額	事業内容及び成果
情報システム課 基幹系システムに要する 経費 2・1・2-6 279,690 千円	<事業内容> 基幹系業務を支援するため総合行政パッケージを導入し、システムの安 定稼働を図り、業務の効率化及び市民サービスの向上を図る。
	<事業成果> 平成24年度から開始したコンビニエンス・ストアでの収納業務について、新たに住民税などの拡充に向けてシステムを改修し、市民の利便性を高めるよう努めた。
地域情報化に要する経 費 2・1・8-3 10,314 千円	<事業内容> ITの活用により、地域における情報化を推進し、市民サービスの向上を 図る。
	<事業成果> 1 平成22年度中から市ホームページの作成にあたって、職員が作成しやすく、かつ掲載できる情報量を増やすなど変更し、閲覧者によりわかりやすい運用に努めた。
	2 平成19年度中から開始した、市ホームページ上へのバナー広告掲載を、年度を通して実施し、一層の歳入確保に努めた。

課 名 事業名 款•項•目−事業番号 決算額	事業内容及び成果
次 算 額 地域安全課 安全・安心まちづくり対策 に要する経費 2・1・1-14 3,694 千円	<ul> <li>〈事業内容〉 防犯効果を高めるため、以下の事業を実施する。</li> <li>1 青色防犯パトロール事業</li> <li>2 こがねい安全・安心メール配信</li> <li>3 自主防犯活動団体に防犯資機材支給</li> <li>4 こがねいと安全・安心まちづくり協議会</li> <li>6 市民防犯講習会</li> <li>7 小金井市防犯設備整備事業補助</li> <li>〈事業成果〉</li> <li>1 青色回転灯装備車両による市内パトロールを行った。</li> <li>平成24年度青色防犯パトロール事業は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「地域安全課」を参照</li> <li>2 メール配信登録者にメールを配信した。</li> <li>平成24年度ごがねい安全・安心メール配信は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「地域安全課」を参照</li> <li>3 市内で自主防犯活動を行う団体に防犯資機材を支給した。</li> <li>平成24年度防犯資機材支給は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「地域安全課」を参照</li> <li>4 子どもの安全確保方策として、こがねいし安全・安心あいさつ運動を推進し、運動参加者への缶バッヂ支給や、あいさつ運動推進月間ポスターを作成しての広報活動を行った。また、第2回こがねいし安全・安心あいさつ運動「標語・ポスター」コンクールを実施した。</li> <li>平成24年度ごがねいし安全・安心あいさつ運動缶バッヂ支給は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「地域安全課」を参照</li> <li>5 防犯施策推進のため小金井市安全・安心まちづくり協議会を開催した。</li> <li>平成24年度小金井市安全・安心まちづくり協議会は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「地域安全課」を参照</li> <li>6 市民防犯講習会を開催した。</li> <li>平成24年度市民防犯講習会は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「地域安全課」を参照</li> <li>7 地域団体が武蔵小金井駅南口安全・安心まちづくり推進地区に街頭</li> </ul>
消防施設維持管理に要する経費 9・1・2-1 14,548 千円	防犯カメラを4台整備する事業に対し、小金井市防犯設備整備事業補助金を交付した。  <事業内容> 消火活動・災害防止活動を円滑に進めるための当該施設の維持管理事業を実施する。 <事業成果>
7== 114	第五分団詰所の外壁・屋上防水改修工事を実施した。

# 事業名 款•項•目-事業番号 決 算 額

# 事業内容及び成果

# 消防団活動に要する経 費 9•1•2-2

# <事業内容>

消防団の活動等に要する経費を負担する。

56,126 千円

#### <事業成果>

1 消防団活動用に装備を購入し、消防力の増強を図った。

# 購入備品

ホース 10本

2 武蔵小金井駅南口交通広場にて、消防団出初式を行い、団員の士気 高揚・市民の防火意識の向上等を図った。



平成25年小金井市消防団出初式

平成24年度消防団員出動状況、消防団関係行事は、「平成24年度事 務報告書」内事務実績の「地域安全課」を参照

# 災害対策に要する経費 9 • 1 • 3 – 1

#### <事業内容>

災害対策の策定、災害予防、応急復旧、避難体制の確保、備蓄品の充 実等を実施する。

41,875 千円

# <事業成果>

1 震災対策用として、応急資機材の充実・増強を図った。

# 購入備品

レ	スキ	ュー	・セ	ット	1セット	可	搬	ポ	ン	プ	1式
炊		飯		器	1台	投		光		器	2台
業	務	用	無	線	5基	発		電		機	1台
給	水	タ	ン	ク	1台	備	蓄		倉	庫	2基

2 災害応急体制の充実を図るため、生活必需品や食糧などの主要救 助物資の充実・増強を図った。

# 購入備蓄品

ピ	スケット・ク	ラッカー	8,400食	ア	ル	フ	ア	Ţ	米	18,100食
調	製	粉 乳	80缶	粉	末	洕	旨	火	器	80本
毛		布	100枚	非	常	用	保	存	水	8,400本
簡	易トイレ便	袋セット	1,500回分							<del>-</del>

事 業 名 款•項•目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
	3 市民の自発的な防災組織である自主防災組織に、防災対策を推進するための補助金を交付し、自主防災組織の育成・援助に努めた。 平成24年度自主防災組織補助金支給額は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「地域安全課」を参照
防災訓練に要する経費 9・1・3-2 349 千円	<事業内容> 震災対応型訓練の実施により防災意識の高揚と防災行動力の向上を 図る。 〈事業成果> 平成24年8月26日に南中学校及び小金井公園において総合防災訓練 を実施した。
	平成24年度小金井市総合防災訓練
	平成24年度総合防災訓練参加者は、「平成24年度事務報告書」内事 務実績の「地域安全課」を参照
京都府南部地域豪雨復 興支援に要する経費 9・1・3-3 95 千円	〈事業内容〉 京都府南部地域豪雨災害の復興支援のため京都府宇治市に職員を派遣する。 〈事業成果〉 1 派遣期間:9/6~9/7 業務内容:被災家屋調査業務 派遣人数:1名 2 派遣期間:9/13~9/14 業務内容:り災証明発行業務 派遣人数:1名

課 名 事業名 款・項・目-事業番号 決算額	事業内容及び成果
コミュニティ文化課 三宅村友好都市交流に要する経費 2・1・10-1 1,015 千円	<事業内容> 友好都市三宅村の噴火災害の復興支援・交流を行うとともに、民間交流 活動の中心となっている小金井三宅島友好協会に援助する。
1,015	<事業成果> 三宅島観光促進のためにガスマスクの貸与及び吸収缶の無償提供を継続して実施した。市民まつり後に、三宅村訪問団懇親会を友好協会と共催で実施し、市民とともに両自治体の一層の交流を図った。また、多摩・島しょ広域連携活動助成金を活用し、両自治体の児童を対象に青少年自然・文化体験交流事業を開催した。
国際交流に要する経費 2・1・10-2 94 千円	<事業内容> 日本の文化に触れてもらうこと、市内国際交流団体等の方々と交流をすることを目的に、武蔵村山市の村山うどんの会の方に講師をしていただき、うどん打ち体験、懇親会を開催する。
	<事業成果> うどん打ち体験、懇親会では、41人の参加があり、うどんを打ちながら懇 親や交流を図り、新たなコミュニティが生まれた。
文化振興に要する経費 2・1・10-3 20,813 千円	〈事業内容〉 市民団体の自発的な文化活動を支援し、活性化を目的に、文化協会、小金井薪能、市民まつり実行委員会、市民まつり実行委員会事務局に補助金を交付し支援をする。 江戸文化体験事業は、江戸から伝わる伝統文化を広く市民に知ってもらい、親しんでもらうことを目的として行っている。本年は、江戸糸あやつり人形結城座の本拠地である、小金井市内のスタジオで古典公演の1公演を、江戸文化体験事業の特別演目として開催し、鑑賞する。 平成21年4月に施行された小金井市芸術文化振興計画の推進事業については、計画の第2期の初年度となり、市民による実施主体が具体的な事業の推進を担うという計画のスケジュールに基づき立ちあがった、特定
	非営利活動法人アートフル・アクションに事業を委託し、第1期3年間の共同研究の成果を踏まえた計画推進事業運営を行う。  <事業成果> 市民団体の活動を補助することにより、文化振興に貢献することができた。その中でも、第40回の節目となるなかよし市民まつりでは、メモリアルイベントを開催するなど盛大なイベントとなった。 芸術文化振興計画推進事業は、今後の長期的な展開を展望し、次世代育成の観点や、市民が講座等の運営に参加し、芸術文化活動そのものへの理解を促す機会の提供に重点を置いた事業を展開した。年度末には、小金井市民交流センターにおいて、全事業の成果展示を行い、「地域とアート」のスペシャリストを招いた12本のトークセッションも併せて行い、成果発表とした。  補助金の内訳等は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「コミュニ
	福助金の内部では、「平成24年度事務報占書」的事務実績の13代3年 ティ文化課」を参照

# 事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額

#### 事業内容及び成果





植物になった白線@南小学校

さくら保育園壁画制作

# 民間非営利団体に要する 経費 2・1・10-4

4,646 千円

# <事業内容>

市民協働支援センター準備室において、市民活動・市民協働についての相談、コーディネート等を行う。また、市民協働の推進のため、NPO法人派遣研修を実施し、NPO法人等の市民活動団体、ボランティア・市民活動センター等と共催で、「第3回こがねい市民活動まつり」を開催する。

#### <事業成果>

市民活動・市民協働についての相談が延べ122件、「第3回こがねい市民活動まつり」への来場者が約400人等、着実に協働の機運が高まってきている。また、市民協働のあり方等検討委員会からの答申を受け、市内NPO法人協力の下、市職員を対象にNPO法人派遣研修を実施。派遣後、参加職員15名による報告会を関係者を集めて実施し、市職員及びNPO法人の協働意識の向上に寄与した。

# 芸術文化施策に要する経 費

2 • 1 • 10 - 5

231,964 千円

#### <事業内容>

小金井市民交流センターの貸館、自主事業等、安定的な管理運営を行う。

#### <事業成果>

安定的な貸館運営を行い、自主事業については、開館記念式典をはじめ、芸術文化公演事業を8件、市民芸術振興事業を5件実施した。

利用状況の内訳等は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「コミュニティ文化課」を参照



開館記念式典

事 業 名
款•項•目-事業番号
決 算 額

はけの森美術館の維持管 理に要する経費 2・1・10-7

25,421 千円

# <事業内容>

平成22年1月をもって市に引き渡された、はけの森美術館2階、旧住居部分の改修工事が完了した。多目的講義室、準備室、受付等の改修が完了し、間仕切り戸で、バックヤード部分との区分けがされる。

# <事業成果>

美術館の様々な活動を展開する場となる多目的講義室が整備されたことにより、展覧会関連の講演会のほか、美術館独自企画のワークショップの開催など、多彩な事業展開が行えることとなり、より一層、効果的、効率的な事業運営をしていく事ができるようになった。



多目的講義室全景



多目的講義室オープン記念ワークショップの様子

課 名 業名		事業内容及び成果		
款·項·目−事業番号 決 算 額		<b>ず未り仕及∪</b> 从小		
経済課				
勤労者福祉に要する経	<事業内容>			
費		サービスセンターに対し、人件費、一般管理費等	の運営	
5·1·1-2	に要する経費を補助する。			
13,874 千円	くサービスセンタ <b>-</b>	の江乱由宏へ		
			+ 主 :	
		事業として定期健康診断受診及び人間ドック健	尿的例	
	への一部助成	TANLOS OF THE LAND		
	2 健康施設利用		ਜ ਮਹ	
	3 目己啓発事業 活動助成の実施	は会員及び家族の相互交流と親睦を図るため <sup>・</sup> ・ ・	サークル	
	<事業成果>			
		業に働く従業員及び事業主の生活福祉の向上と	:福利厚	
		あわせて中小企業の振興発展を図った。		
	·加入事業所数	::702所 ・会員数:1, 344人		
緊急雇用創出事業に要	<事業内容>			
する経費	都の緊急雇用創	削出事業臨時特例補助金事業として次の事業を	:実施する。	
5 • 1 • 1 – 3	I			
172,058 千円	<事業成果>			
	課名	事業名	新規雇用人数	
	総務課	永年保存行政文書電子データ化等事業	9	
	総務課	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業	9	
		永年保存行政文書電子データ化等事業	9 1 5	
	総務課地域安全課	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業 空き家等実態把握基礎調査事業 はけの森美術館所蔵品目録作成等学芸業務事業	9 1 5 1	
	総務課	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業 空き家等実態把握基礎調査事業 はけの森美術館所蔵品目録作成等学芸業務事業 芸術文化振興計画推進事業事務局運営事業	9 1 5 1 7	
	総務課地域安全課	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業 空き家等実態把握基礎調査事業 はけの森美術館所蔵品目録作成等学芸業務事業	9 1 5 1 7 4	
	総務課地域安全課	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業 空き家等実態把握基礎調査事業 はけの森美術館所蔵品目録作成等学芸業務事業 芸術文化振興計画推進事業事務局運営事業 商業振興モデル地区基本計画推進支援事業 産業振興用ホームページ管理運営支援事業	9 1 5 1 7 4	
	総務課地域安全課	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業 空き家等実態把握基礎調査事業 はけの森美術館所蔵品目録作成等学芸業務事業 芸術文化振興計画推進事業事務局運営事業 商業振興モデル地区基本計画推進支援事業	9 1 5 1 7 4	
	総務課地域安全課コミュニティ文化課	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業 空き家等実態把握基礎調査事業 はけの森美術館所蔵品目録作成等学芸業務事業 芸術文化振興計画推進事業事務局運営事業 商業振興モデル地区基本計画推進支援事業 産業振興用ホームページ管理運営支援事業 商店街活性化サポート事業 地域資源活用プロジェクト事業	9 1 5 1 7 4 4 3	
	総務課地域安全課	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業 空き家等実態把握基礎調査事業 はけの森美術館所蔵品目録作成等学芸業務事業 芸術文化振興計画推進事業事務局運営事業 商業振興モデル地区基本計画推進支援事業 産業振興用ホームページ管理運営支援事業 商店街活性化サポート事業	9 1 5 1 7 4 4 3	
	総務課地域安全課コミュニティ文化課	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業 空き家等実態把握基礎調査事業 はけの森美術館所蔵品目録作成等学芸業務事業 芸術文化振興計画推進事業事務局運営事業 商業振興モデル地区基本計画推進支援事業 産業振興用ホームページ管理運営支援事業 商店街活性化サポート事業 地域資源活用プロジェクト事業	9 1 5 1 7 4 4 3	
	総務課地域安全課コミュニティ文化課	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業 空き家等実態把握基礎調査事業 はけの森美術館所蔵品目録作成等学芸業務事業 芸術文化振興計画推進事業事務局運営事業 商業振興モデル地区基本計画推進支援事業 産業振興用ホームページ管理運営支援事業 商店街活性化サポート事業 地域資源活用プロジェクト事業 来街者誘致案内観光促進事業	9 1 5 1 7 4 4 3 4 8 21 6	
	総務課地域安全課コミュニティ文化課	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業 空き家等実態把握基礎調査事業 はけの森美術館所蔵品目録作成等学芸業務事業 芸術文化振興計画推進事業事務局運営事業 商業振興モデル地区基本計画推進支援事業 産業振興用ホームページ管理運営支援事業 商店街活性化サポート事業 地域資源活用プロジェクト事業 来街者誘致案内観光促進事業 地域活性化賑わい事業	9 1 5 1 7 4 4 3 4 8 21	
	総務課地域安全課コミュニティ文化課	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業 空き家等実態把握基礎調査事業 はけの森美術館所蔵品目録作成等学芸業務事業 芸術文化振興計画推進事業事務局運営事業 商業振興モデル地区基本計画推進支援事業 産業振興用ホームページ管理運営支援事業 商店街活性化サポート事業 地域資源活用プロジェクト事業 来街者誘致案内観光促進事業 地域活性化賑わい事業 まちなか観光ガイドブック等作成事業	9 1 5 1 7 4 4 3 4 8 21 6 29 6	
	総務課地域安全課コミュニティ文化課	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業 空き家等実態把握基礎調查事業 はけの森美術館所蔵品目録作成等学芸業務事業 芸術文化振興計画推進事業事務局運営事業 商業振興モデル地区基本計画推進支援事業 産業振興用ホームページ管理運営支援事業 商店街活性化サポート事業 地域資源活用プロジェクト事業 来街者誘致案内観光促進事業 地域活性化賑わい事業 まちなか観光ガイドブック等作成事業 東小金井駅高架下西口改札設置等に伴う影響調查事業	9 1 5 1 7 4 4 3 4 8 21 6 29 6	
	総務課地域安全課コミュニティ文化課経済課	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業 空き家等実態把握基礎調查事業 はけの森美術館所蔵品目録作成等学芸業務事業 芸術文化振興計画推進事業事務局運営事業 商業振興モデル地区基本計画推進支援事業 産業振興用ホームページ管理運営支援事業 商店街活性化サポート事業 地域資源活用プロジェクト事業 来街者誘致案内観光促進事業 地域活性化賑わい事業 まちなか観光ガイドブック等作成事業 東小金井駅高架下西口改札設置等に伴う影響調査事業 生垣調査及び普及啓発事業	9 1 5 1 7 4 4 3 4 8 21 6 29 6	
	総務課地域安全課コミュニティ文化課経済課	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業 空き家等実態把握基礎調查事業 はけの森美術館所蔵品目録作成等学芸業務事業 芸術文化振興計画推進事業事務局運営事業 商業振興モデル地区基本計画推進支援事業 産業振興用ホームページ管理運営支援事業 商店街活性化サポート事業 地域資源活用プロジェクト事業 来街者誘致案内観光促進事業 地域活性化賑わい事業 まちなか観光ガイドブック等作成事業 東小金井駅高架下西口改札設置等に伴う影響調查事業 生垣調査及び普及啓発事業 公園台帳電子データ修正事業 はけの道環境整備に伴う基礎調查事業	9 1 5 1 7 4 4 3 4 8 21 6 29 6	
	総務課 地域安全課 コミュニティ文化課 経済課 環境政策課	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業 空き家等実態把握基礎調查事業 はけの森美術館所蔵品目録作成等学芸業務事業 芸術文化振興計画推進事業事務局運営事業 商業振興モデル地区基本計画推進支援事業 産業振興用ホームページ管理運営支援事業 商店街活性化サポート事業 地域資源活用プロジェクト事業 来街者誘致案内観光促進事業 地域活性化賑わい事業 まちなか観光ガイドブック等作成事業 東小金井駅高架下西口改札設置等に伴う影響調査事業 生垣調査及び普及啓発事業 公園台帳電子データ修正事業	9 1 5 1 7 4 4 3 4 8 21 6 29 6 3 5	
	総務課 地域安全課 コミュニティ文化課 経済課 環境政策課 ごみ対策課 子育て支援課	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業 空き家等実態把握基礎調查事業 はけの森美術館所蔵品目録作成等学芸業務事業 芸術文化振興計画推進事業事務局運営事業 商業振興モデル地区基本計画推進支援事業 産業振興用ホームページ管理運営支援事業 商店街活性化サポート事業 地域資源活用プロジェクト事業 来街者誘致案内観光促進事業 地域活性化賑わい事業 まちなか観光ガイドブック等作成事業 東小金井駅高架下西口改札設置等に伴う影響調査事業 生垣調査及び普及啓発事業 公園台帳電子データ修正事業 はけの道環境整備に伴う基礎調査事業 路上喫煙者指導及びごみ減量啓発事業	9 1 5 1 7 4 4 3 4 8 21 6 29 6 3 5 14 1	
	総務課 地域安全課 コミュニティ文化課 経済課 環境政策課 ごみ対策課	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業 空き家等実態把握基礎調查事業 はけの森美術館所蔵品目録作成等学芸業務事業 芸術文化振興計画推進事業事務局運営事業 商業振興モデル地区基本計画推進支援事業 産業振興用ホームページ管理運営支援事業 商店街活性化サポート事業 地域資源活用プロジェクト事業 来街者誘致案内観光促進事業 地域活性化賑わい事業 まちなか観光ガイドブック等作成事業 東小金井駅高架下西口改札設置等に伴う影響調查事業 生垣調査及び普及啓発事業 公園台帳電子データ修正事業 はけの道環境整備に伴う基礎調査事業 路上喫煙者指導及びごみ減量啓発事業 養育指導訪問員配置事業	9 1 5 1 7 4 4 4 8 21 6 29 6 3 5 14	
	総務課 地域安全課 コミュニティ文化課 経済課 環境政策課 ごみ対策課 子育て支援課	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業 空き家等実態把握基礎調查事業 はけの森美術館所蔵品目録作成等学芸業務事業 芸術文化振興計画推進事業事務局運営事業 商業振興モデル地区基本計画推進支援事業 産業振興用ホームページ管理運営支援事業 商店街活性化サポート事業 地域資源活用プロジェクト事業 来街者誘致案内観光促進事業 地域活性化賑わい事業 まちなか観光ガイドブック等作成事業 東小金井駅高架下西口改札設置等に伴う影響調查事業 生垣調査及び普及啓発事業 公園台帳電子データ修正事業 はけの道環境整備に伴う基礎調查事業 はけの道環境整備に伴う基礎調查事業 路上喫煙者指導及びごみ減量啓発事業 養育指導訪問員配置事業 通学路安全点検事業	9 1 5 1 7 4 4 3 4 8 21 6 29 6 3 5 14 1	
	総務課 地域安全課 コミュニティ文化課 経済課 環境政策課 デカ対策課 子育で表援課 学務課	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業 空き家等実態把握基礎調查事業 はけの森美術館所蔵品目録作成等学芸業務事業 芸術文化振興計画推進事業事務局運営事業 商業振興モデル地区基本計画推進支援事業 産業振興用ホームページ管理運営支援事業 商店街活性化サポート事業 地域資源活用プロジェクト事業 来街者誘致案内観光促進事業 地域活性化賑わい事業 まちなか観光ガイドブック等作成事業 東小金井駅高架下西口改札設置等に伴う影響調查事業 生垣調査及び普及啓発事業 公園台帳電子データ修正事業 はけの道環境整備に伴う基礎調查事業 路上喫煙者指導及びごみ減量啓発事業 養育指導訪問員配置事業 通学路安全点検事業 交通誘導臨時警備事業	9 1 5 1 7 4 4 3 4 8 21 6 29 6 3 5 14 1 1 3	
	総務課 地域安全課 コミュニティ文化課 経済課 環境政策課 環境政策課 子育で表 学務課 指導室	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業 空き家等実態把握基礎調查事業 はけの森美術館所蔵品目録作成等学芸業務事業 芸術文化振興計画推進事業事務局運営事業 商業振興モデル地区基本計画推進支援事業 産業振興用ホームページ管理運営支援事業 商店街活性化サポート事業 地域資源活用プロジェクト事業 来街者誘致案内観光促進事業 地域活性化賑わい事業 まちなか観光ガイドブック等作成事業 東小金井駅高架下西口改札設置等に伴う影響調查事業 生垣調査及び普及啓発事業 公園台帳電子データ修正事業 はけの道環境整備に伴う基礎調查事業 路上喫煙者指導及びごみ減量啓発事業 路上喫煙者指導及びごみ減量啓発事業 養育指導訪問員配置事業 通学路安全点検事業 交通誘導臨時警備事業 スクールソーシャルワーカー派遣事業	9 1 5 1 7 4 4 3 4 8 21 6 29 6 3 5 14 1 1	
	総務課 地域安全課 コミュニティ文化課 経済課 環境 政策課 環境 対で支援課 学務 導選学習 選挙 選挙 に書館	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業 空き家等実態把握基礎調查事業 はけの森美術館所蔵品目録作成等学芸業務事業 芸術文化振興計画推進事業事務局運営事業 商業振興モデル地区基本計画推進支援事業 産業振興用ホームページ管理運営支援事業 商店街活性化サポート事業 地域資源活用プロジェクト事業 来街者誘致案内観光促進事業 地域活性化賑わい事業 まちなか観光ガイドブック等作成事業 東小金井駅高架下西口改札設置等に伴う影響調查事業 生垣調査及び普及啓発事業 公園台帳電子データ修正事業 はけの道環境整備に伴う基礎調査事業 路上喫煙者指導及びごみ減量啓発事業 適学路安全点検事業 交通誘導臨時警備事業 スクールソーシャルワーカー派遣事業 国体非常勤嘱託職員雇用事業	9 1 5 1 7 4 4 3 4 8 21 6 29 6 3 5 14 1 1 3 2	
	<ul><li>総務課</li><li>地域安全課</li><li>コミュニティ文化課</li><li>経済課</li><li>環境 対て 課 策</li></ul>	永年保存行政文書電子データ化等事業 給食食材放射性物質測定等事業 空き家等実態把握基礎調查事業 はけの森美術館所蔵品目録作成等学芸業務事業 芸術文化振興計画推進事業事務局運営事業 商業振興モデル地区基本計画推進支援事業 産業振興用ホームページ管理運営支援事業 商店街活性化サポート事業 地域資源活用プロジェクト事業 来街者誘致案内観光促進事業 地域活性化賑わい事業 まちなか観光ガイドブック等作成事業 東小金井駅高架下西口改札設置等に伴う影響調查事業 生垣調査及び普及啓発事業 公園台帳電子データ修正事業 はけの道環境整備に伴う基礎調査事業 路上喫煙者指導及びごみ減量啓発事業 適学路安全点検事業 交通誘導臨時警備事業 スクールソーシャルワーカー派遣事業 国体非常勤嘱託職員雇用事業	9 1 5 1 7 4 4 3 4 8 21 6 29 6 3 5 14 1 1 3 2 8	

# 事 業 名 款•項•目-事業番号 決 算 額

#### 事業内容及び成果

# 農業振興対策に要する 経費

#### 6 • 1 • 3 – 1

10,245 千円

#### <事業内容>

農業者の育成を目的とした制度の推進や支援事業、市内産農産物のPRを目的とした農業祭や品評会、農業者と市民との交流を図る事業を実施する。

#### <事業成果>

- 1 農業者の育成、支援事業
- (1) 認定·認証農業者制度 新規認定·認証者数 認定農業者:1名 認証農業者:1名 (平成24年度末現在 認定農業者:21名 認証農業者:7名)
- (2) 認定認証農業者支援事業 事業数:6件(農業用施設整備:1件、農業用機械等導入:5件)
- 2 市内産農産物PR事業
- (1) 農業祭及び農業振興品評会:1回
- (2) 立毛品評会:3回
- (3) 庭先奨励事業:1回
- 3 農業者と市民との交流事業
- (1) 体験型市民農園の支援
- (2) 植木苗木の無料配布
- (3) 中学生職場体験
- (4) 小学生学童収穫体験

市内産農産物PR事業、農業者と市民との交流事業の詳細は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「経済課」を参照

# 市民農園に要する経費

#### 6 • 1 • 4 - 1

5,709 千円

# <事業内容>

市民が園芸を通じて土に親しみ、家族で収穫の喜びを味わい、市民相互の交流を深め、より豊かな余暇生活の実現に資するため、市民農園の運営に係る事業を実施する。

### <事業成果>

市民農園の事業を運営する中、土と親しむ機会と豊かな余暇生活の実現に資する支援を行った。

新たな市民農園(みどり第3市民農園)を開園した。





みどり第3市民農園

市民農園の名称、所在地、区画数、総面積などは、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「経済課」を参照

NIIA VIIIA	
事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
消費者対策に要する経 費 7・1・1-2 5,997 千円	<事業内容> 消費生活問題に関する全般的業務を行う。 1 消費生活相談室の運営 2 消費者講座 3 食品放射能測定 4 消費者団体への育成・補助等
	〈事業成果〉 消費者や消費者活動団体育成に対する支援等を行うとともに、東京都消費者行政活性化交付金の活用により次の事業を行い、高度化・複雑化する消費生活相談へ的確に対応し、また、消費者被害の未然防止・消費者意識の啓発強化に努めた。 1 消費生活相談アドバイザーの継続 2 消費生活相談員の研修参加支援 3 消費者教育・啓発のための冊子の作成
	平成24年度消費者対策に対する事業内容は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「経済課」を参照
公衆浴場改修費補助金 交付制度に要する経費 7・1・1-4	<事業内容> 公衆浴場改修工事費の1/2の経費を補助する。
500 千円	<事業成果> 公衆浴場の施設の改修に対する助成と市民に清潔な浴場の提供を図った。
	平成24年度公衆浴場施設改修補助制度実施状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「経済課」を参照

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
商工振興に要する経費 7・1・2-1 64,166 千円	(事業内容> 1 市内の商工業の活性化を図るため、次の事業に補助をする。 (1) 小金井市商工会補助金(9,305千円) (2) 新・元気を出せ!商店街事業補助金(16,419千円) 〈商店街等が行う事業の補助〉 ・イベント事業(エコサマー・フェスティバル、納涼盆踊り花火大会、フラワーフェスティバル、ニコニコ夏まつり、こがねい十五夜場留他) (3) 産業振興プラン推進組織・市内回遊推進事業補助金(8,758千円) (4) プレミアム付き地域商品券発行事業補助金(4,970千円) (5) 商店会街路装飾灯LED化事業補助金(520千円) 2 小金井らしい新しい地域産業の創出のために、農工大・多摩小金井ベンチャーポートの入居者に対し、賃料の補助を行う。(16,548千円) 3 ベンチャー・SOHO事務所整備を行うため、測量委託(504千円)及び設計委託(2,783千円)を行う。
	(事業成果> 1(1) 商工会へ補助し市内商工業者の育成を図る。 (2) 商店街等が行ったイベント事業(17事業)により、商店街の活性化が図られた。 (3) 産業振興プラン推進組織「黄金井の里」にて6つの専門委員会により事業を実施し、地域経済の活性化に寄与することができた。市内回遊事業の実施により利用者の増加が図られ商店街への顧客誘引に寄与することができた。 (4) 1冊5,500円の商品券を10%プレミアム付きとして5,000円で10,000冊販売(完売)。市内商業振興の一助となった。 (5) 市内1商店会の街路装飾灯LED化に対して補助することにより市民の安心・安全の確保及び商店街の環境整備を行うことで商店街の活性化が図られた。 2 大学と連携して新事業創出を図る事業者等に施設退所後も市内に残留することを要件として補助を行うことで、賃料負担力の弱い創業ベンチャーに対し新たな事業展開の支援を図ることができた。 3 平成25年度にベンチャー・SOHO事務所の整備を行うため、建設予定地の測量委託及び設計委託を行った。 補助金の件数等は「平成24年度事務報告書」内事務実績の「経済課」を参照

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
小口事業資金融資に要する経費 7・1・2-2	<事業内容> 事業の運転・設備・開業資金等の融資あっせん事業を行う。
13,411 千円	
	<事業成果> 事業資金を必要とする商工業者を対象に、低金利で融資のあっせん、 保証料の補助及び貸付利子の一部負担を行い、市内の商工業の振興に 寄与した。
	資金種類 申込件数 申込金額 運転資金 61件 226,330千円 設備資金 13件 36,320千円
	開業資金12件51,360千円緊急資金8件21,550千円合計94件335,560千円
	平成23年度に引き続き、原材料高騰に伴う緊急経済対策として、上記のうち運転資金及び緊急資金融資の借り入れに係る保証料の全額を助成した。
観光振興に要する経費 7・1・3-1 5,745 千円	<事業内容> 観光事業を行う観光推進団体に対する補助する。 <事業成果> 市観光協会・阿波おどり振興協議会に対して補助し、市内の観光振興を 図った。
	平成24年度観光事業の内容は、「平成24年度事務報告書」内事務実 績の「経済課」を参照

課	名
事 業	名
款•項•目-	事業番号
<b>沖</b> 質	玄百

# 納税課

収納事務に要する経費 2・2・3-1

14,857 千円

# <事業内容>

公金収納をコンビニエンスストアで行っている自治体は全国的に増大しており、多摩地区ではほとんどの市が導入していることを踏まえ、平成24年度から納付者(市民)の利便性の向上のために軽自動車税のコンビニ・モバイルレジ収納を実施した。

# <事業成果>

平成24年度軽自動車税の徴収実績は、現年度調定額40,040千円、収入済額38,777千円で収納率は、前年度に比べ0.8%増の96.8%となった。

新たに始めたコンビニ・モバイルレジ収納は、件数で48.1%、収納額で46.2%であった。

納付方法	収納件数	構成比率
口座振替	244件	2.3%
金融機関	5,310件	49.6%
コンビニ	5,131件	48.0%
モバイルレジ	11件	0.1%
合 計	10,696件	100.0%

納付方法	収納額	構成比率
口座振替	822,400円	2.2%
金融機関	19,767,700円	51.7%
コンビニ	17,618,700円	46.1%
モバイルレジ	31,000円	0.1%
合 計	38,239,800円	100.0%

<sup>※</sup> 収納額は、還付充当や振替を含まないため決算額とは一致しない。

課	名
事	業 名
款•項•目	-事業番号
決	算 額

# 環境政策課 環境対策事務に要する

#### 環境対象事務に安り 経費

4 • 1 • 5 – 3

14,691 千円

### <事業内容>

良好な環境を次世代に継承していくため、自然環境の保全や快適な生活環境を確保する。二酸化炭素の排出削減に効果のある設備を導入する者に対し、その設置費用の一部を補助することにより、二酸化炭素削減に向けた行動を促進する。

#### <事業成果>

#### 実績

- 1 住宅用太陽光発電システム 9,379,000円 (101件)
- 2 燃料電池

1, 150, 000円 (23件)

# 環境配慮住宅型研修施設 の維持管理に要する経費 4・1・5-5

5,518 千円

#### <事業内容>

環境最優先の理念を具現化した小金井市環境配慮住宅型研修施設において、施設を活用した環境学習の機会を広く市民等に提供することにより、環境に関する市民活動の活性化、人材の育成、及び環境学習の推進を図る。

### <事業成果>

- 1 市民向けイベントの開催 市民向けのイベントを年2回開催し、子どもから大人までの年代の方 に対して環境学習の機会を設けた。
- 2 環境配慮住宅型研修施設の愛称募集 環境配慮住宅型研修施設を広く市民に普及するため、愛称の募集を 行い、90名の応募の中から「環境楽習館」の名称が採用された。
- 3 市民団体等との協働

「東京都新しい公共支援事業」として、市民団体、大学、行政が協議体を構成し、多様な協働を発展させる礎を作り、市民活動の活性化、人材の育成に寄与し、ワークショップを通じて、市民等に対して環境学習の機会を設けた。



環境配慮住宅型研修施設(環境楽習館)

事 業 名	
款•項•目-事業番号	
決 算 額	

都市公園の整備に要する 経費

8 • 4 • 5 - 6

235,227 千円

<事業内容>

小長久保公園の用地取得、滄浪泉園はけうえ広場整備工事及びぐみの 木公園遊具撤去新設工事等、都市公園の整備を行う。

#### <事業成果>

- 1 小長久保公園用地を取得した。 小長久保公園用地取得費、物件補償費等 224,541,622円 516. 22 m<sup>2</sup>
- 2 平成23年度に取得した滄浪泉園隣接地用地を、滄浪泉園はけうえ 広場として整備した。

滄浪泉園緑地はけうえ広場整備工事 2,835,000円

3 老朽化した遊具を撤去し、新しい遊具を設置した。 ぐみの木公園遊具撤去新設工事 7,770,000円





小長久保公園用地

ぐみの木公園

緑地等の整備に要する経 <事業内容>

8 • 4 • 5 – 9

20,370 千円

緑地の整備のため工事を行う。

<事業成果>

土地の寄附を受け、緑地公園として整備した。

(仮称)上山谷緑地公園整備工事 20,370,000円



上山谷緑地公園

事 業 名	
款•項•目-事業番号	<u>1</u>
決 算 額	

名勝小金井(サクラ)復活 プロジェクトに要する経費 環境政策課関係経費 10・4・4-5(1)

# <事業内容>

地域が誇る文化的資産であるサクラ並木を再生し、再び名勝と呼ばれるに相応しい景観を復活させる事業を行う。

895 千円

# <事業成果>

北上小金井桜、桜川小金井桜、小金井桜計29本の運搬及び植樹を行った。



玉川上水緑地帯

課		名
事	業	名
款•項•目	一事	<b>事業番号</b>
決	算	額

# ごみ対策課

# 新ごみ処理施設建設計 画に要する経費 4・2・1-6

#### <事業内容>

安定的な可燃ごみ処理体制について、あらゆる方策を検討し、平成24 年度末までに実現可能な方針を示すため、全庁一丸となって取組みを行う。

# 27 千円

# <事業成果>

平成24年11月30日、日野市長が、日野市議会定例会において、『日野市クリーンセンター可燃ごみ処理施設の建て替えについて、国分寺市・小金井市との共同化を、日野市として内部決定を行ったこと、さらにクリーンセンター地元環境対策委員及び周辺自治会へ説明を行い、今後も地元住民の皆様に共同化についてご理解いただくよう、誠意をもって説明を続けていく』との行政報告を行った。その後、平成25年3月に、日野市、国分寺市、小金井市の3市で共同処理する内容の循環型社会形成推進地域計画を、東京都を経由して環境省に提出した。

# 二枚橋衛生組合の解散 に伴う承継事務に要する 経費

#### 4 • 2 • 1 - 7

#### 860,570 千円

#### <事業内容>

二枚橋衛生組合の解散に伴い構成市(調布市・府中市・小金井市)間で締結した「二枚橋衛生組合の解散に伴う協定書」に基づき、承継事務を行う。

#### <事業成果>

旧二枚橋衛生組合施設解体等工事については、適切に施行を進め、 第1期工事として焼却施設等の地上構造物の解体撤去、第2期工事として埋設廃棄物(焼却灰)及び汚染土壌の掘削除去・埋め戻し・整地工事を行い、平成25年3月に完了した。また、第2期工事における土壌の改変行為に伴い、土壌汚染対策法(平成14年法律第53号)及び東京都「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例」等の関係法令に基づく手続を行った。

また、二枚橋焼却場跡地内に埋設されていることが判明した焼却残渣による敷地外への汚染拡散の有無を確認するために行っている敷地境界4か所の地下水観測井戸の地下水分析調査(環境保全管理委託)を引き続き実施し、敷地外への影響がないことを確認した。

そのほか、「二枚橋衛生組合の解散に伴う事務承継連絡協議会」を開催 (2回)し、調布市・府中市との協議及び報告を行うとともに、「旧二枚橋焼 却場周辺自治会等連絡会」の開催(2回)及び「広報にまいばし(近隣地 域版)」の発行(2回)を行い、周辺住民との情報共有を行った。





旧二枚橋衛生組合施設解体等工事(竣工時)

事業名	
款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
塵芥収集に要する経費 4・2・2-1 530,770 千円	<事業内容> 1 可燃、不燃ごみ収集に要する経費 一般家庭等から排出される可燃系ごみ及び不燃系ごみの収集運搬を 行い、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。
	2 粗大ごみ等収集に要する経費 一般家庭から排出される粗大ごみの収集運搬を行い、生活環境の保全 及び公衆衛生の向上を図る。
	<事業成果> 1 可燃、不燃ごみ収集に要する経費 分別された可燃系ごみ及び不燃系ごみの収集運搬を迅速かつ堅実に 行い、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与した。また、プラスチッ クごみ分別に係る啓発チラシの全戸配布の実施等により、資源化率が上 昇傾向を示す等の効果を得た。
	平成24年度可燃系ごみ及び不燃系ごみの収集量は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「ごみ対策課」を参照
	2 粗大ごみ等収集に要する経費 収集運搬を円滑に行うことで適正な処理が図られ、市民サービスの向 上に寄与した。
	平成24年度粗大ごみの収集量は、「平成24年度事務報告書」内事務 実績の「ごみ対策課」を参照

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
塵芥処理に要する経費 4・2・2-2 1,067,045 千円	<事業内容> 市内から発生する廃棄物を適正に処理する。
	<事業成果> 家庭系可燃ごみについては、多摩地域の市及び一部事務組合の計4 団体に焼却処理をしていただき、事業系可燃ごみやその他不燃系ごみに ついても処分場視察を行う等、適正な処理に努めた。
	平成24年度廃棄物処理の実績は、「平成24年度事務報告書」内事務 実績の「ごみ対策課」を参照
中間処理場維持管理に 要する経費 4・2・2-3 103,905 千円	<事業内容> 都市環境衛生の向上に資するよう、燃やさないごみ及び粗大ごみの適 正な処理を推進するとともに、近隣住民との良好な協働体制の構築並び に施設の維持管理に努める。
	<事業成果> 安定した受入れ及び処理の稼働状況を維持したことにより、都市環境衛生の向上、更には、適正処理による最終処分場への埋立量の削減及び有効資源の再利用化を果たした。
	平成24年度事務状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「ご み対策課」を参照

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
ごみ減量啓発に要する経 費 4・2・2-4	<事業内容> ごみ減量や分別の徹底を目指し、ごみゼロ化推進員の活動や啓発ツールの活用及び生ごみ減量化処理機器の購入費補助金の交付等を行う。
26,026 千円	<事業成果> ごみゼロ化推進員による啓発活動、ごみリサイクルカレンダーや雑紙資源化推進啓発チラシの全戸配布の実施、ごみ減量キャラクターを用いた啓発用DVD及びリーフレットの作製、生ごみ減量化処理機器の購入費補助金の交付等により、市民のごみ減量意識の高まりを維持・拡大するとともに、ごみの減量及び分別の徹底に一定の成果を上げた。 平成24年度ごみゼロ化推進員活動状況及び生ごみ減量化処理機器の購入費補助金交付実績は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「ごみ対策課」を参照
資源ごみ回収に要する経 費 4・2・2-5 428,305 千円	〈事業内容〉 資源循環型社会の形成に向け、資源物の分別回収と資源化の推進を行う。 〈事業成果〉 資源物の分別回収、市施設や集合住宅に設置している生ごみ処理機の稼動、自治会や子ども会等による集団回収の実施、また剪定枝回収の受付方法の変更による資源化の拡大等、有効資源の再利用に大きく貢献した。 平成24年度資源物回収量及び集団回収の実績は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「ごみ対策課」を参照

課 名 事業名 款·項·目-事業番号 決算額	事業内容及び成果
地域福祉課 社会福祉委員に要する 経費 3・1・1-2 9,169 千円	<事業内容> 地域の人からの相談を行政につなげることや、調整、指導及び助言等の活動により、社会福祉の増進に努める。  <事業成果> 市内に72名の委員を配置し、地域の福祉向上に努めた。
民生委員等に要する経 費 3・1・1-3 8,785 千円	<事業内容> 生活困窮者、高齢者、心身障害者、児童、母子等、援助を必要とする方に対して、民生委員・児童委員が、相談・指導・助言等を行う。 <事業成果> 地域住民の社会福祉への関心を高め、参加を促すとともに、行政の画ー性や限界を補い、きめ細やかな社会福祉サービスの提供のため、調査、相談、指導、助言等の活動を行い、もって社会福祉の増進に努めた。
	平成24年度民生委員・児童委員関係の協議会開催状況等については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「地域福祉課」を参照
社会福祉協議会に要す る経費 3・1・1-5 74,659 千円	<事業内容> 地域住民が主体となった組織的運営により、福祉のまちづくりを目指して、地域社会における社会福祉活動の調査研究、連絡調整、普及宣伝及び総合的企画促進等を行う。
	<事業成果> 小金井市社会福祉協議会職員の人件費及び事業費に対し助成するとともに、ボランティアによるまちづくり推進事業及び地域福祉総合推進事業等に取り組み、永続的・自主的なボランティア活動が地域に根付くための基盤強化を図った。

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
福祉サービス苦情調整委員に要する経費3・1・1-7 3,334 千円	社会福祉協議会助成金 項 目 助成金 八件費 69,699,000 円 事業費 412,000 円 売業費 1,270,000 円 心身障害者団体補助事業 200,000 円 ボランティア活動推進事業 2,200,000 円 ぶカあいのまちづくり事業 194,000 円 要保護者緊急援護費支給事業 46,000 円 障害者支援事業 147,000 円 合 計 74,168,000 円 社会福祉協議会緊急福祉貸付事業市貸付金 490,500円  **社会福祉協議会緊急福祉貸付事業市貸付金 490,500円  **本会福祉協議会緊急福祉付事業市貸付金 490,500円  **本会福祉協議会緊急福祉付事業市貸付金 490,500円  **本会福祉協議会緊急福祉が大変である。事情聴取及び調査等を行う。 「事業成果」市民から寄せられた苦情等の内容に関して、個々の事情に応じて、説明・助言、調査・照会、当事者間の調整、他機関への紹介等を行い、相談事例等の解決に努めた。  **平成24年度福祉サービス苦情調整委員関係については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「地域福祉課」を参照
負担金·補助金 3·1·1-14 12,847 千円	〈事業内容〉 1 福祉団体補助 社会福祉の増進及び地域活動の発展・育成に資する。 2 地域福祉推進事業補助 市内の非営利団体が主体となり、市と協働して実施する高齢者、障害 者等に対する福祉サービス事業について、市がその経費の一部を補助 する。

事 美 款•項•目-	業 名 -事業番号
決り	章 額

3 福祉サービス第三者評価受審費補助

小金井市内に事業所がある福祉団体が、東京都福祉サービス評価推 進機構が認証した評価機関による福祉サービス第三者評価を受審した 場合に、その受審費の一部を補助する。

4 在日外国人等高齢者・障害者福祉給付金

年金制度上いずれの公的年金も受給できない在日外国人等の高齢者及び障害者に対して、小金井市在日外国人等高齢者・障害者福祉給付金を支給する。

# <事業成果>

1 福祉団体補助

市内10の福祉団体に対して、地域活動の発展と育成の見地から補助金(1団体、75,000円から85,000円)を交付した。また、宿泊を伴う慰安旅行等のバス借上料についても補助金を6団体に交付した。

- 小金井市遺族会
- 小金井市身体障害者福祉協会
- ・ 小金井市手をつなぐ親の会・ 折鶴桜会
- ・ 小金井市母子寡婦福祉会 ・ 小金井市視力障害者の会
- ・ 小金井市聴覚障害者協会 ・ のびよう会
- ・ 小金井市精神障害者家族会・ 小金井地区肝友会 (あじさい会)
- 2 地域福祉推進事業補助
- ・地域密着型多機能福祉サービス試行事業

市内に在住する高齢者・障害者等に福祉支援を実施し、安心・安全な地域生活を構築する一助となった。

平成24年度 : 2団体

3 福祉サービス第三者評価受審費補助

福祉サービス提供事業者が、第三者機関による評価を受け、その評価を公表することで、サービスの質の向上を図る。また、福祉サービス利用者は受審結果の情報を得ることで、自分にあったサービスを選択することができ、利用者本位のサービスの提供が推進された。

平成24年度福祉サービス第三者評価受審費補助関係については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「地域福祉課」を参照

4 在日外国人等高齢者・障害者福祉給付金 当該給付金の目的及び給付要件等に合致した申請者(平成24年度 は1名)に対して給付金を支給した。

款•〕	事		
	決り	章 額	Į
	・ービス 「する経		文援

# 福 3 • 1 • 1 – 16

# <事業内容>

8,784 千円

認知症高齢者や知的障害のある方、精神に障害のある方、判断能力に 不安のある方等の尊厳と権利を守るため、利用者サポート、専門相談、成 年後見制度利用に関する相談や助成を行う。

また、成年後見関係機関等との連絡会を開催し、関係機関の連携を行 う。

# <事業成果>

権利擁護及び成年後見制度に関する様々なサポートや相談等に対応 し、社会福祉の増進を図った。

平成24年度権利擁護センター運営関係については、「平成24年度事務 報告書 | 内事務実績の「地域福祉課」を参照

# 低所得者 · 離職者対策事 業に要する経費 3 • 1 • 1 – 19

# <事業内容>

6,418 千円

低所得者及び離職者の安定した生活の確保を図るために、生活相談等 を行う相談窓口を整備し、生活相談、就業支援、関係施策の紹介等きめ 細かな支援を行う。

#### <事業成果>

生活困窮者及び離職者の相談の受付や、学習塾等受講料や大学受験 料の貸付制度を紹介・受付することにより、低所得者及び離職者の安定し た生活の確保に向けた支援を行うことができた。

平成24年度低所得者・離職者対策事業の状況については、「平成24年 度事務報告書」内事務実績の「地域福祉課」を参照

# 住宅手当緊急特別措置 事業に要する経費 3 • 1 • 1 - 26

# <事業内容>

離職者であって就労能力及び就労意欲のある者のうち、住宅を喪失して いる又は喪失するおそれのある者に対して、住宅手当を支給し、これらの 者の住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行う。

# 17,764 千円

#### <事業成果>

住宅手当の支給を通して、安定した住宅の確保が図られ、常用就職に 向けた就職活動の支援を行うことができた。

平成24年度住宅手当緊急特別措置事業の状況については、「平成24 年度事務報告書 | 内事務実績の「地域福祉課」を参照

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
災害時要援護者支援プラン作成事業に要する経費 3・1・1-27 264 千円	<事業内容> 災害時要援護者の名簿を作成し、その名簿管理、関係機関との情報の 共有を図る。また、災害時、要援護者の安否確認や避難支援を行うための 災害時要援護者個別支援プラン作成に向けた事業を実施する。
	<事業成果> 災害時要援護者の名簿を作成し、民生委員・児童委員、消防署及び警察署と名簿の共有を行った。 個別支援プラン作成のためのモデル地区を選定し、モデル地区における説明会を行い、自治会及び自主防災会の協力によりモデル地区における個別支援プランの作成を実施した。
福祉会館に要する経費 3・1・6-1 45,434 千円	<事業内容> 福祉会館維持管理及び高齢者の健康保持・増進、並びに交流の場を提供するための各種事業を実施する。
	<事業成果> 指定管理者制度を生かし、利便性及び事務効率の向上等に努めた。 また、高齢者・心身障害者及び福祉団体等、利用者の健康の増進、教 養の向上及び交流の場の提供が図られた。
	平成24年度老人福祉センター・地域福祉センターに関する施設については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「地域福祉課」を参照
地域福祉基金積立金 3・1・11-1 453 千円	<事業内容> 地域福祉施策の推進を図るための安定的な財源の確保に資するため、 基金を積み立てる。
400 111	<事業成果> 積立元金として443,670円、積立利子として8,439円の地域福祉基金 を積み立てた。

事 業 名 款•項•目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
生活保護扶助に要する 経費 3・3・2-1 2,900,222 千円	<事業内容> 生活困窮のため最低限度の生活を維持できない者に対し、必要に応じて生活・住宅・教育・医療・介護・出産・生業・葬祭扶助を行うとともに、自立のための扶助を行う。
	<事業成果> 被保護世帯に対して、最低生活の保障と自立の助長を図ることができた。
	平成24年度生活保護関係の状況については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「地域福祉課」を参照
生活保護法外援護に要する経費 3・3・3-1 4,183 千円	<事業内容> 被保護者世帯に対し、入浴券や図書券の給付、就職支度金及び自立促進事業による自立支援に要する経費の一部の支給等、生活保護法に定められている以外の援護を行う。
	<事業成果> 被保護世帯に対して、生活の安定と自立の助長を図ることができた。
	平成24年度生活保護法外援護の状況については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「地域福祉課」を参照

課 名 事業名 款・項・目-事業番号 決算額	事業内容及び成果
障害福祉課 特別障害者手当等支給 に要する経費 3・1・1-9 41,027 千円	<事業内容> 心身に重度の障がいのある人及び児童に対して、国から手当を支給する。
	<事業成果> 日常において常時特別の介護を必要とする在宅の心身に重度の障がいのある人及び児童に対して手当を支給することにより、福祉の増進を図った。
	平成24年度支給状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の 「障害福祉課」を参照
心身障害者福祉手当支 給に要する経費 3・1・1-10 191,117 千円	<事業内容> 身体障害者手帳1~6級、愛の手帳1~4度及び進行性筋萎縮症、脳性 まひ等による障がいのある人に対し都又は市から手当を支給する。
	<事業成果> 心身に障がいのある人に対して、手当を支給することにより、福祉の増進 を図った。
	平成24年度支給状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「障害福祉課」を参照
難病者福祉手当支給に 要する経費 3・1・1-11 99,600 千円	<事業内容> 原因が不明で、根治療法等の治療方法が未確立な難病のため、治療を 受けている人に対し、市から手当を支給する。
	<事業成果> 原因が不明確で治療方法が未確立な難病者(平成24年度は83疾病指定)に手当を支給することにより、本人及び家族の経済的、精神的負担の軽減を図り福祉の増進を図った。
	平成24年度支給状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「障害福祉課」を参照

事 業 名 款•項•目−事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
東京都難病患者等医療 費助成事務等に要する 経費 3・1・1-15	<事業内容> 稀少性、原因等効果的な治療が未確定のため、支援が必要な人の周辺 相談や受付事務等を行う。 <事業成果> 難病患者や、小児慢性疾患医療、育成医療助成申請者からの事前相
3,568 千円	談、周辺相談、フォローアップ等を含め、他の福祉サービスとの連携を図り、利用者からの各種相談に対応するため、保健師を含めた「相談窓口」を設置し、利用者の支援を図った。
	平成24年度事業状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「障害福祉課」を参照
身体障害者更生医療給付に要する経費 3・1・1-22 63,436 千円	<事業内容> 身体に障がいのある人のために、障がいの程度を軽減するための医療の給付を行い日常生活能力の向上を図る。
	<事業成果> 身体に障がいのある人に、公費負担による支援を行い、福祉の増進を 図った。
	平成24年度事業状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「障害福祉課」を参照
心身障害者(児)介護人 事業に要する経費 3・1・2-1 5,348 千円	〈事業内容〉 重度の脳性麻痺者に対して1か月のうち13日以内の家族介護を行う。また、心身に障がいのある人及び児童に対し、保護者又は家族の一時的疾病、冠婚葬祭及び出産等必要緊急の理由により、家族での介護に一時的な支障が生じた場合、介護人を派遣し、日常生活の援助を行う。 〈事業成果〉 重度の脳性麻痺者等に対して家族介護を行うとともに、生活圏の拡大を
	図るための援助を行い、もって重度脳性麻痺者等の福祉の増進を図った。 平成24年度事業状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「障
福祉タクシーに要する経 費 3・1・2-2 14,571 千円	書福祉課」を参照 <事業内容> 電車、バス等の交通機関を利用することが困難な障がいのある人がタクシーを利用する場合、その費用の一部を助成する。 <事業成果>
14,371 〒円	通常の交通機関を利用することの困難な重度の心身に障がいのある人 及び児童がタクシーを利用する場合にその費用の一部を助成し、福祉の 増進を図った。
	平成24年度事業状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「障害福祉課」を参照

r-	
事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
心身障害者自動車ガソリン費助成に要する経費 3・1・2-3	<事業内容>   心身に障がいのある人のために使用する自動車等のガソリン費の一部を 市が補助する。 <事業成果>
11,174 千円	心身に障がいのある人及び児童の生活のために所有する自動車の運行 に伴うガソリン費用の一部を助成し、障がいのある人の生活の利便を助長 し、福祉の増進を図った。
	平成24年度事業状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「障害福祉課」を参照
心身障害者(児)通所訓練等助成に要する経費 3・1・2-8 32,704 千円	<事業内容> 在宅の心身に障がいのある人及び児童に日常生活における基本的動作 の指導、集団生活への適応訓練を行うことを目的とする訓練事業及び雇 用される事が困難な在宅の心身に障がいのある人に通所の場所を設け て、授産事業及び自立の促進を図る。
	<事業成果> 心身に障がいのある人及び児童の通所訓練を行っている民間施設に対 して運営費の一部を補助し、保護者の負担軽減を図った。
	平成24年度助成状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「障害福祉課」を参照
リフトタクシー運行助成に 要する経費 3・1・2-12 4,370 千円	<事業内容> 車椅子の使用者又は歩行が困難な心身に障がいのある人に対して市が 移送サービスを行う。また、リフト付乗用自動車を運行する事業所に対し、 その経費の一部の補助を行う。
	<事業成果> 車椅子の使用者又は歩行が困難な心身に障がいのある人の透析通院、 福祉団体等の活動及び行事参加に対し市が移送サービスを行い、社会生 活の利便と、生活圏の拡大を図った。また、その事業所に対し、経費の一 部を補助することにより事業の安定化と円滑な執行を図った。 平成24年度助成状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「障 害福祉課」を参照
障害者高齢者移送サービス事業助成に要する経費 3・1・2-17	<事業内容> 障がいのある人等の通院および社会参加のための移送サービスを行う 市内の特定非営利活動団体に対し、その経費の一部を補助する。
5,000 千円	<事業成果> 補助金を交付することにより、事業の安定的運営が確保され、障がいの ある人等の自立促進及び社会参加等の生活を支援し、福祉の増進を図っ た。
	平成24年度助成状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「障害福祉課」を参照

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
障害程度区分判定審査 会に要する経費 3・1・2-18 5,169 千円	<事業内容> 障害福祉サービス利用を希望する人に対して、学識経験者、医師、サービス事業者等で構成される判定審査会によって、障害程度区分を判定し、必要となるサービスの支給を決定する。
	<事業成果> 障がいのある人のニーズや利用意向を適切に把握して支援を効果的に 実施することができた。
	平成24年度事業状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「障害福祉課」を参照
障害程度区分認定調査 等に要する経費 3・1・2-19 2,474 千円	<事業内容> 障害福祉サービスの利用を希望する人に対して、介護保険と同様の79 項目に障がい特有の項目を追加した106項目の調査票を基に聞き取り調 査を行う。介護給付を必要とする場合は障害程度区分判定審査会におい て、障害程度区分を判定する。
	<事業成果> 介護保険に障がい特有の項目を加えた全国一律の方法で行うことにより、公平公正で客観的かつ正確な調査ができた。
	平成24年度事業状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「障害福祉課」を参照
障害者就労支援センター 運営に要する経費 3・1・2-21 21,436 千円	<事業内容> 障がいのある人の一般就労の機会の拡大を図るとともに、安心して働き 続けられるよう、利用者の求めと必要に応じて、就労面と生活面の支援を 一体的に提供する。
	<事業成果> 障がいのある人の一般就労を促進し、また、地域開拓促進コーディネー ターを配置し地域の企業への働きかけを実施することにより、障がいのある 人の自立と社会参加の一層の促進に寄与した。
	平成24年度事業状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「障害福祉課」を参照
地域生活支援事業に要する経費 3・1・2-22 110,275 千円	<事業内容> 障がいのある人が有する能力や適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に合わせた事業を効率的・効果的に実施する。
	<事業成果> 自治体の創意工夫により、地域の実情に応じた効果的な取り組みを行い、障がいのある人の福祉の増進に寄与した。
	平成24年度事業状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「障害福祉課」を参照

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
精神障害者配食サービス 事業に要する経費 3・1・2-24 5,685 千円	<事業内容> 在宅の精神に障がいのある調理が困難な人に対し、委託先の事業所が 栄養に配慮した食事(夕食)を定期的に配達し、併せて安否確認を行う。 <事業成果> 配食サービスを提供することにより、食事の質の維持と安定した生活の確 保が図られた。 平成24年度事業状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の 「障害福祉課」を参照
精神障害回復途上者デ イケア事業に要する経費 3・1・2-26 2,456 千円	〈事業内容〉 回復途上にある精神に障がいのある人を対象に、レクリエーションを中心 としたプログラムにより集団生活指導を行い、社会復帰へと結びつける。 〈事業成果〉 集団生活指導により対人関係の円滑化が図られ、日常生活習慣の習得 により社会適応能力の向上が図られた。 平成24年度事業状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「障 害福祉課」を参照
介護給付に要する経費 3・1・2-27 729,879 千円	〈事業内容〉 障がいのある人が障害者自立支援法に規定する障害福祉サービス(介護給付)を受けた場合、公費負担による支援を行う。 〈事業成果〉 障がいのある人が必要とするサービスのうち、障害者自立支援法に規定する障害福祉サービス(介護給付)を受けるための支援を行うとともに、新体系移行後の給付の増加に対応し、福祉の増進に寄与した。 平成24年度事業状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「障害福祉課」を参照
訓練等給付に要する経費 3・1・2-28 279,789 千円	〈事業内容〉 障がいのある人が障害者自立支援法に規定する障害福祉サービス(訓練等給付)を受けた場合、公費負担による支援を行う。 〈事業成果〉 障がいのある人が必要とするサービスのうち、障害者自立支援法に規定する障害福祉サービス(訓練等給付)を受けるための支援を行うとともに、新体系移行後の給付の増加に対応し、福祉の増進に寄与した。 平成24年度事業状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「障害福祉課」を参照

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
障害者自立支援法移行支援事業に要する経費 3・1・2-33 67,778 千円	<事業内容> 障害者自立支援法に基づく障害福祉サービスを実施する社会福祉法人 等に対しその経費の一部を補助することにより、安定的な運営を図る。
61,118 TH	<事業成果> 障害者自立支援法に基づく障害福祉サービスを実施する社会福祉法人 等の安定的な運営を図り、利用者の福祉の向上等に寄与した。
	平成24年度事業状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「障害福祉課」を参照
小金井市障害者福祉セン ター運営に要する経費 3・1・3-1 121,637 千円	<事業内容> 障害者福祉センター運営にかかる経費。障害者自立支援法に則した事業をはじめ、心身に障がいのある人の生きがいの高揚や自立を図るため各種講習、講座、訓練及び相談などの事業を開催するほか、心身に障がいがある人で現状では就労が困難な状況にある人を対象に働く場などの提供を行う。 また、平成24年度は、施設の老朽化に伴う外壁塗装工事等を行う。
	<事業成果> 心身に障がいがあるために一般就労が困難な人を対象に、働く場を確保し、自立・援助を行った。また、障がいのある人の機能の維持・改善のための訓練、医療・療育面での相談、自宅での入浴が困難な人のための入浴サービス、一時的に家庭における介護が困難になったときの緊急一時保護等、障害者福祉センター事業を社会福祉法人に指定管理委託で行った。
	また、平成24年度は外壁塗装工事等を行い、利用者に対して安全で安心できる施設環境を提供できた。 平成24年度事業状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「障害福祉課」を参照
福祉共同作業所運営に 要する経費 3・1・8-1 26,556 千円	<事業内容> 就労意欲を持ちながら他に就労困難な障がいのある人に就業の機会を 提供し、生活の充足、技能習得を図る。
20,000 1 1 1	<事業成果> 働く意欲のある障がいのある人を対象とした授産施設の運営を社会福祉 法人に委託し、生活意欲の向上、作業能力の訓練を通して社会参加と就 労の確保に努めた。特に障がいのある人の業務については、福祉会館の 日常清掃を業務委託することにより、安定した仕事量の確保に繋がった。
	平成24年度事業状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「障害福祉課」を参照

課 名 事業名 款・項・目-事業番号 決算額	事業内容及び成果
介護福祉課 特別養護老人ホーム等 補助に要する経費 3・1・4-4 64,556 千円	<事業内容> 小金井市特別養護老人ホーム等施設建設費借入金償還金等補助金交付要綱に基づき、社会福祉法人等が行う施設の設置費用等を補助することにより、施設整備を促進し、高齢者福祉の向上を図る。
	〈事業成果〉 市内の特別養護老人ホームや老人保健施設等の整備に対し補助を行い、入所待機者対策を講じた。平成24年度については、建設費償還金の補助のほか、市内特別養護老人ホームの3床増床改修に係る補助を行うことで、市民の入所・利用の機会を増やし、待機者減少を図ることができた。
訪問療養指導に要する 経費 3・1・4-7 711 千円	<事業内容> 65歳以上の者・介護認定を受けている40歳以上の者のうち、その心身 状況・置かれている環境に照らし、療養上の保健指導が必要と認められる ものについて、保健師または看護師が訪問し、指導を行う。 〈事業成果> 本人や介護者に対して、定期的な訪問を行い保健指導をすることによ り、心身機能の低下防止と健康の保持増進を図ることができた。 平成24年度の実施状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の 「介護福祉課」を参照
小金井市シルバー人材 センターに要する経費 3・1・4-9 42,341 千円	〈事業内容〉 一般雇用になじまないが、働く意欲を持っている高齢者に、その知識、経験、希望に沿った就業機会を確保するため、就業機会の開拓及び提供、研修等を行う。 〈事業成果〉 健康で働く意欲のある高齢者に就労の機会を提供し、各事業を通じて地域に貢献することができた。平成24年度における受託事業の状況は、受託件数が9,435件で前年度の103.1%(285件の増)であり、契約金額は489,104千円で前年度の101.6%(7,516千円の増)となった。 平成24年度会員状況及び就業状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「介護福祉課」を参照

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
高齢者見守り支援事業に 要する経費 3・1・4-18 22,913 千円	<事業内容> 主に65歳以上の方を対象に、自立支援や見守り支援を目的とし、高齢 者入浴券交付、自立支援日常生活用具給付、高齢者おむつサービス、こ とぶき理容券交付、緊急通報システム事業、徘徊高齢者探知機器の貸 与、友愛活動事業、高齢者福祉電話の貸与、ひと声訪問事業について、 高齢者見守り支援事業として統合し、社会福祉法人小金井市社会福祉協 議会に委託している。
	<事業成果> 社会福祉協議会には福祉機器展示場があり、利用者は日常生活用具やおむつ、福祉機器等を直接手に取り、確認することができる。また、その場で申込をできるようにしたことで、利用者の利便を図った。福祉会館という拠点を活かし、見守り関連事業を社会福祉協議会に集約したことで、市民にとって利用しやすい制度となった。
	平成24年度の各サービスの利用状況は、「平成24年度事務報告書」内 事務実績の「介護福祉課」を参照
介護保険利用者負担助成に要する経費 3・1・4-21	<事業内容> 介護保険の利用者のうち、市民税非課税世帯の方に対して、訪問介護 等の利用者負担額の40%を助成する。
7,700 千円	<事業成果> 低所得者のサービス利用料の負担を緩和することで、負担軽減とサービスの利用促進を図ることができた。

認定者数	681 人
助成延べ件数	4,492 件

平成24年度の申請等の実績件数は、「平成24年度事務報告書」内事務 実績の「介護福祉課」を参照

# ホームヘルパー講習等に 要する経費

3 • 1 • 4 – 22

# <事業内容>

高齢者等のニーズに対応したホームヘルプサービスを提供するため、必 要な知識・技術を有するホームヘルパーを養成する研修を行う。

840 千円

# <事業成果>

ホームヘルプサービス事業の担い手を育成した。

平成24年度研修実施状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績 の「介護福祉課」を参照

事 業 名 款•項•目-事業番号
決 算 額

### 事業内容及び成果

# 介護予防体操に要する 経費

3 • 1 • 4 – 31

445 千円

# <事業内容>

地域支援事業の卒業生を対象に介護予防リーダーのもと、市内の会場 にて週1回、介護予防体操「小金井さくら体操」を実施する。地域包括支援 センターとの連携により、市全体で普及啓発を図り健康寿命を延ばす。

### <事業成果>

継続参加者が多く、満足度が高い。アンケートの結果、心身ともに介護 予防に役立っているという回答が挙がった。閉じこもり防止や、認知症予防 にもなっており、体力測定の結果からも、参加者の身体機能が維持・向上 していた。また、老人会や町会単位での取組に「小金井さくら体操」を利用 する動きもあり、地域の介護予防活動の手段として広がってきている。

平成24年度実施回数・参加者数は、「平成24年度事務報告書」内事務 実績の「介護福祉課」を参照



小金井さくら体操の様子

# 家具転倒防止器具等取 付事業に要する経費 3 • 1 • 4 – 33

### <事業内容>

65歳以上のひとりぐらし高齢者または高齢者のみ世帯に対し、家具転倒 防止器具等の取付を行い、高齢者世帯の在宅生活を支援する。

1,368 千円

# <事業成果>

器具の支給、取付を行うことで、震災時に居宅内の家具が転倒するなど の二次被害からの危険を防止した。

平成24年度の実施状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の 「介護福祉課」を参照

# 地域密着型サービス拠点 <事業内容> 等施設整備に要する経 3 • 1 • 4 – 36

小金井市介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画に基づき、地域密着 型サービス拠点等施設整備を行う事業者に対し、当該施設整備事業の推 進に要する経費を補助する。

# 5,642 千円

# <事業成果>

定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所を整備し、高齢者福祉に寄 与した。

課 名 事業名 款・項・目-事業番号 決算額	事業内容及び成果
健康課 健康づくりフォローアップ 指導事業に要する経費 4・1・1-20 932 千円	<事業内容> 働き盛り世代のメタボリックシンドロームの予防効果を高めるため、メタボリックシンドローム予防教室の受講者を対象として、新たにフォロー教室 (全般的な復習会・運動のみの復習会)を2回開催する。 <事業成果> 継続して受講者をフォローすることにより、復習の機会を提供し日常的に健康維持に努められるよう指導した。また、調理実習を行いメタボリックシンドロームを予防する食事作りを学ぶ等、ステップアップにつながった。 平成24年度の事業実績数については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「健康課」を参照
急性灰白髄炎予防接種 に要する経費 4・1・3-1 31,409 千円	<事業内容> 平成24年9月から生ポリオワクチンによる集団接種から不活化ポリオワク チンによる個別接種へ切り替え実施する。 《事業成果> 個別に勧奨を行い、市民に急性灰白髄炎の接種を促し、接種の促進を 図ることができ、感染の予防につながった。 平成24年度の事業実績数については、「平成24年度事務報告書」内事 務実績の「健康課」を参照
日本脳炎予防接種に要する経費 4・1・3-4 31,404 千円	<事業内容> 平成7年6月1日~平成19年4月1日生まれの方のうち、未接種者について20歳未満までに接種ができるよう対象年齢を拡大する。 <事業成果> 個別に勧奨を行い、市民に日本脳炎の接種を促し、接種の促進を図ることができ、感染の予防につながった。 平成24年度の事業実績数については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「健康課」を参照
四種混合予防接種に要する経費 4・1・3-12 7,982 千円	〈事業内容〉 平成24年11月から三種混合ワクチン(百日せき・ジフテリア・破傷風)に 不活化ポリオワクチンの成分を加えた四種混合予防接種を実施する。 〈事業成果〉 個別に勧奨を行い、市民に四種混合の接種を促し、接種の促進を図ることができ、感染の予防につながった。 平成24年度の事業実績数については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「健康課」を参照

課 名 事業名 款·項·目-事業番号 決算額	事業内容及び成果
子育て支援課 児童手当等支給に要する経費 3・2・1-2 1,258,278 千円	<事業内容> 中学校修了前(15歳到達後最初の3月31日)までの児童を養育している保護者に対して児童手当を支給する。また、児童手当の所得要件に該当しない保護者に対して特例給付を支給する。
	<事業成果> 児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与する とともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に寄与した。
	平成24年度児童手当支給状況については、「平成24年度事務報告 書」内事務実績の「子育て支援課」を参照
児童育成手当支給に要する経費 3・2・1-3 146,370 千円	<事業内容> 20歳未満の障害児及び父又は母が死亡もしくは障害の状態となり、又 は父母が離婚もしくはこれと同様の状態にある18歳に達した日の属する 年度の末日以前の児童を養育している保護者に対して児童育成手当を 支給する。 <事業成果> 児童育成手当を支給することにより、児童の心身の健やかな成長に寄与 した。
	平成24年度児童育成手当支給状況については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「子育て支援課」を参照

事業内容及び成果
<事業内容> 父又は母が死亡もしくは障害の状態となり、又は父母が離婚もしくはこれ と同様の状態にある18歳に達した日の属する年度の末日以前の児童(障 害児は20歳未満)を養育している保護者に対して児童扶養手当を支給す る。
<事業成果> 児童扶養手当を支給することにより、父又は母と生計を同じくしていない 児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するとともに、児 童の福祉の増進を図った。
平成24年度児童扶養手当支給状況については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「子育て支援課」を参照
<事業内容> 4歳児、5歳児で、幼稚園に在籍しない幼児又は保育園において保育の実施を受けていない幼児を養育している保護者に対して愛育手当を支給する。
<事業成果> 愛育手当を支給することにより、未来を担う幼児の健全な育成に寄与した。
平成24年度小金井市愛育手当支給状況については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「子育て支援課」を参照

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
乳幼児医療費助成事業 に要する経費 3・2・1-6 216,680 千円	<事業内容> 6歳到達後最初の3月31日までの乳幼児を養育している保護者に対し、 乳幼児に係る医療費の一部を助成する。
	<事業成果> 乳幼児に係る医療費の一部を助成することにより、乳幼児の保健の向上 と健やかな育成を図り、子育ての支援に寄与した。
	平成24年度乳幼児医療費助成状況については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「子育て支援課」を参照
育児支援ヘルパー派遣 事業に要する経費 3・2・1-12 427 千円	<事業内容> 出産後2か月以内で、産婦を介助する方がいない家庭に対して、一定 期間育児支援ヘルパーを派遣する。
	<事業成果>  子育てに関する相談に応じながら、家事・育児の支援を行うことにより、 子育て家庭の負担を軽減し、母体の回復を促進することができた。
	平成24年度育児支援ヘルパー派遣状況については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「子育て支援課」を参照

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
子ども家庭支援センター 運営に要する経費 3・2・1-13 41,849 千円	〈事業内容〉 子どもと家庭の支援に係る総合的な相談、児童虐待防止の取組み、子どもと家庭の支援に携わる関係機関との連携及び調整、親と子が安心して過ごせる場の提供及び交流、地域の子育てグループ等の活動支援、子育てボランティアの育成等、子育て情報の提供等を行う。また、平成24年度から育児の相互援助活動を行う会員組織であるファミリー・サポート・センターの管理を行う。 〈事業成果〉 子どもとその家族が安心して健康に生活できる地域づくりを目指し、子育てに係る相談業務の充実を図り、要保護児童対策地域協議会を開催して各関係機関とのネットワークを強めるなど、子ども家庭支援センターの機能強化を行い、子育て家庭の支援を図った。また、ファミリー・サポート・センターについては、多数の会員登録があり、子育て支援の多様なニーズに応えることができた。 平成24年度子ども家庭支援センター運営状況については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「子育て支援課」を参照
その他事務に要する経費 3・2・1-14 4,130 千円	<事業内容> 子育て支援事業の一環として記念品を贈呈する。
	〈事業成果〉 小学校新1年生の保護者817名に対し、子育て応援記念品として、図書カード2,000円分の贈呈を行った。

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
子どもショートステイ事業 に要する経費 3・2・1-15 2,506 千円	<事業内容> 保護者が疾病等により、児童を一時的に養育することが困難になった場合に、保護者に代わり当該児童を施設で短期的(宿泊)に養育する。
	<事業成果> 児童を一時的に養育することが困難になった家庭への支援を行い、児 童福祉の向上に寄与することができた。
	平成24年度子どもショートステイ利用状況については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「子育て支援課」を参照
義務教育就学児医療費助成事業に要する経費 3・2・1-16 113,986 千円	<事業内容> 義務教育就学期にある児童を養育している保護者に対し、児童に係る 医療費の一部を助成する。
	<事業成果> 児童に係る医療費の一部を助成することにより、児童の保健の向上と健 やかな育成を図り、子育ての支援に寄与した。
	平成24年度義務教育就学児医療費助成状況については、「平成24年度 事務報告書」内事務実績の「子育て支援課」を参照

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
子ども手当支給に要する 経費 3・2・1-17 312,801 千円	<事業内容> 中学校修了前(15歳到達後最初の3月31日)までの子どもを養育している保護者に対して子ども手当を支給する。
	<事業成果> 子ども手当を支給することにより、次代の社会を担う子どもの健やかな育 ちに寄与した。
	平成24年度子ども手当支給状況については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「子育て支援課」を参照
	平成24年度から児童手当制度へ移行
のびゆくこどもプラン小金 井推進事業に要する経 3・2・1-18 803 千円	<事業内容> 「のびゆくこどもプラン 小金井」(小金井市次世代育成支援後期行動計画)の着実な進展を図るため、推進市民会議を開催し、進捗状況の点検・評価を行う。また、子ども元気プロジェクト推進のため利用者の声を反映する仕組みとして推進市民会議で審議を行う。
	<事業成果> 推進市民会議を8回開催し、「のびゆくこどもプラン 小金井」(小金井市 次世代育成支援後期行動計画)の進捗状況点検・評価及び子ども元気プロジェクトについての審議を行った。
	平成24年度「のびゆくこどもプラン 小金井」推進市民会議の開催状況については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「子育て支援課」を参照

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
養育支援訪問事業に要 する経費 3・2・1-19 2,068 千円	<事業内容> 養育支援が必要な家庭を訪問して専門相談を行うとともに、育児支援へルパーを派遣し、育児、家事援助を行うことにより、適切な養育の実施を確保する。
	<事業成果> 専門的相談や育児、家事の援助を通じて、適切な養育ができるよう促し た。
	平成24年度養育支援訪問事業の状況については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「子育て支援課」を参照
助産施設入所措置に要 する経費 3・2・2-1 2,496 千円	<事業内容> 保健上必要であるにもかかわらず、経済的理由により、入院助産を受けることができない妊産婦に対して、分娩介助、前後の処置及び看護にかかる費用の負担を行う。
	<事業成果> 経済的な理由により、適切な分娩介助等が受けられない妊産婦が安心 して出産できるようになった。
	平成24年度助産施設入所費用支弁状況については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「子育て支援課」を参照

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
母子生活支援施設入所 措置に要する経費 3・2・2-4 22,211 千円	<事業内容> 母子家庭の母が様々な理由により、児童の養育を十分にできない場合、 施設入所により保護し、居室の提供、母子指導員による生活指導を行う。
	<事業成果> 施設入所により保護した母子家庭の社会適応及び児童の健全育成を 図った。
	平成24年度母子生活支援施設入所費用支弁状況については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「子育て支援課」を参照
ひとり親家庭ホームヘルプ サービス事業に要する経費 3・2・7-1 2,253 千円	<事業内容> 就業・就学等の自立を促進するために必要とする場合又は日常生活を 営むのに著しく支障があるひとり親家庭に対して、一定の期間ホームヘル パーを派遣し、生活の安定と福祉の向上を図る。
	<事業成果>   小学校低学年以下の児童がいるひとり親家庭にホームヘルパーを派遣し、日常生活の支援等必要なサービスを行った。
	平成24年度ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業利用状況については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「子育て支援課」を参照

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
ひとり親家庭等医療費助 成事業に要する経費 3・2・7-3 22,927 千円	〈事業内容〉 父又は母が死亡もしくは障害の状態となり、又は父母が離婚もしくはこれ と同様の状態にある18歳に達した日の属する年度の末日以前の児童(障 害児は20歳未満)を養育しているひとり親家庭等に対し、医療費の一部を 助成する。 〈事業成果〉 医療費の一部を助成することにより、ひとり親家庭等の保健の向上に寄 与するとともに、ひとり親家庭等の福祉の増進を図った。
	平成24年度ひとり親家庭等医療費助成状況については、「平成24年度 事務報告書」内事務実績の「子育て支援課」を参照

課 名 事業名 款・項・目-事業番号 決算額	事業内容及び成果
保育課 民間保育所助成に要す る経費 3・2・1-8 505,192 千円	<事業内容> 民間保育所に対し補助を行い、保育内容の充実及び児童福祉の増進 を図る。
300,132     ]	<事業成果> 巡回相談経費の補助等により、児童の処遇及び職員の待遇改善に寄与 し、保育の需要に応えることができた。
	保育所運営費支弁状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「 保育課」を参照
保育室等保護者助成に 要する経費 3・2・1-10	<事業内容> 3歳以下の市内在住の児童を保育室、家庭福祉員、認証保育所、又は 認定こども園に預ける保護者に対して助成金を交付する。
26,595 千円	<事業成果> 助成金9,000円を交付することで認可保育所に比べて保育料の高い 保育室等に入所している保護者の保育料負担を軽減することができた。
	保育室等入所児童保護者助成金交付状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「保育課」を参照

事 業 名
款•項•目-事業番号
決 算 額

# 事業内容及び成果

# その他保育施設助成に 要する経費 3・2・1-21

# <事業内容>

認可外保育施設に対し補助を行い、保育内容の充実及び児童福祉の増進を図る。

16,546 千円

# <事業成果>

病後児保育事業及び定期利用保育事業費の一部を補助することにより、保護者の負担軽減及び保護者の就労形態に応じた保育事業に対応することができた。平成24年11月に認可外保育施設を新規に1施設開設した(病後児保育定員4名、定期利用保育定員7名)。



くるみ保育室

病後児保育、定期利用保育事業補助金交付状況は、「平成24年度事 務報告書」内事務実績の「保育課」を参照

# 児童発達支援事業に要する経費 3・2・1-24

# <事業内容>

1,943 千円

平成25年10月1日に開設する小金井市児童発達支援センターの事業 内容等の構築を行い、小金井市児童発達支援センター事業詳細計画書 としてまとめる。

# <事業成果>

発達支援事業市民意見交換会及び小金井市発達支援事業検討部会において議論を行い、市民の皆様から頂いた意見を尊重し、小金井市児 童発達支援センター事業詳細計画書をまとめた。

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
民間保育所等運営に要する経費 3・2・2-2	<事業内容> 児童福祉法の規定に基づき、民間保育所に入所した乳幼児について、 保育所における入所にかかる費用を支弁する。
814,404 千円	
	<事業成果> 保育を受けている児童の処遇向上及び保育所の運営を充実することにより、児童の健全育成を図ることができた。
	定期利用保育事業等を実施する民間保育所に事業費の一部を補助することにより、保護者の就労形態に応じた保育事業に対応することができた。
	保育所運営費支弁状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「 保育課」を参照
保育室・家庭福祉員運営 事業に要する経費 3・2・2-3 55,646 千円	<事業内容> 保育室及び家庭福祉員の運営に要する経費及び保育内容の充実に要する経費を補助する。
	<事業成果> 多様なニーズに対応できるよう、保育室及び家庭福祉員が特色をいかした運営を行い、保育の需要に応え、児童福祉の増進を図ることができた。
	保育室において、事業費の一部を補助することにより、保護者負担の軽減、施設の安定的運営を図ることができた。
	保育室、家庭福祉員運営費支弁状況は、「平成24年度事務報告書」内 事務実績の「保育課」を参照
認証保育所運営に要する経費 3・2・2-5 241,039 千円	<事業内容> 認証保育所事業の運営に要する経費及び保育内容の充実に要する経 費を補助する。
211,000	<事業成果> 認証保育所運営事業の維持及び充実を図ることができ、保育サービス の向上を図ることができた。
	認証保育所運営費支弁状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実 績の「保育課」を参照

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	
認定こども園運営に要す る経費 3・2・2-6	<事業内容> 認定こども園事美 費を補助する。
3,069 千円	<事業成果> 認定こども園運営 の向上を図ることだ
保育園維持管理に要する経費 3・2・4-2	<事業内容> 市立保育園の運 理を行う。
176,315 千円	<事業成果> 保育園の維持管 園の運営の充実を
	1

# 事業内容及び成果

認定こども園事業の運営に要する経費及び保育内容の充実に要する経費を補助する。

認定こども園運営事業の維持及び充実を図ることができ、保育サービスの向上を図ることができた。

市立保育園の運営が順調になされるように、保育施設を整備し、維持管理を行う。

保育園の維持管理に必要な保守点検及び整備、修繕等を行い、保育園の運営の充実を図った。

平成25年10月開設に向け、けやき保育園・ピノキオ幼児園の移転改築等工事を開始した。



けやき保育園及び児童発達支援センターイメージ (平成23年度実施計画より)

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
保育園運営に要する経 費 3・2・4-3 174,929 千円	<事業内容> 保育に欠ける乳児又は幼児を保育することを目的とし、保育内容の充実 を図る。
	<事業成果> 11時間保育、延長保育、障害児保育や一時預かりを実施するにあたり、 保育園運営に必要な報償費や賃金、保育に必要な消耗品等の整備に努 め、保育内容の充実を図った。
ピノキオ幼児園維持管理 に要する経費 3・2・6-1 1,448 千円	<事業内容> ピノキオ幼児園の運営が順調になされるように、保育環境を整備し維持 管理を行う。
	<事業成果> ピノキオ幼児園の維持管理に必要な保守点検及び整備、修繕等を行い、幼児園の運営の充実を図った。
ピノキオ幼児園運営に要する経費 3・2・6-2 22,120 千円	〈事業内容〉 心身の発達に障害ある幼児に対し、集団の場を通して養育及び機能・言語訓練、隣接するけやき保育園との交流保育等を行い、基本的な生活習慣、社会への適応を促す。 〈事業成果〉 集団の場での養育・機能・言語訓練、保育園との交流保育等を通し、基本的な生活習慣の確立、社会への適応などの成果がなされた。また、臨床心理士等による幼児への発達検査及び保護者との心理相談が行われ、発達に応じた支援がなされた。 通所訓練状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「保育課」を参照

課 名 事業名 款・項・目-事業番号 決算額

# 事業内容及び成果

児童青少年課 学童保育所維持管理に 要する経費 3・2・5-1

# <事業内容>

学童保育所の運営が順調になされるように、施設を整備し維持管理を図る。

13,009 千円

# <事業成果>

あかね学童保育所建替工事を行うため、設計委託を行った。



あかね学童保育所

# 課 名事 業 名款·項·目-事業番号決 算 額

# 事業内容及び成果

都市計画課 都道134号線整備に要 する経費 都市計画課関係経費 8・2・3-2(1)

14,507 千円

# <事業内容>

都道134号線整備(新みちづくり・まちづくりパートナー事業)

平成21年4月1日東京都と本市で締結した基本協定書及び用地取得委託協定書に基づく東京都からの委託事業を実施する。

平成20年度に協定締結期間が終了したが整備工事が完了していない都市計画道路3・4・3号線(継続路線)及び都市計画道路3・4・1号線(新規路線)を対象に整備を行う。

都道134号線の前原坂上交差点の東約20mから東へ幅員16m、延長約475m区間(都市計画道路3・4・3号線)及び東町四丁目西交差点を中心とした幅員16m、延長約250m区間(都市計画道路3・4・1号線)の道路拡幅整備を行い、東西交通の円滑化や地域住民の交通安全及び防災機能の向上を図る。

# <事業成果>

継続路線において、用地総面積約2,783㎡のうち、平成24年度までに約2,559㎡の用地を取得し、用地取得率約92%となった。

# <特記事項>

基本協定における整備期間 平成21年度から平成27年度までの7か年

主要地方道15号線整備 に要する経費 都市計画課関係経費 8・2・3-3(1)

31,892 千円

# <事業内容>

主要地方道15号線整備

平成19年10月26日に東京都と本市で締結した基本協定書、用地取得委託協定書、設計・調査委託業務等協定書及び工事等委託業務協定書に基づく東京都からの委託事業を実施する。

主要地方道15号線(都市計画道路3・4・14号線)のJR中央本線の武蔵小金井駅から前原坂上交差点手前までを幅員16m、延長約260m区間の道路拡幅整備を行い、再開発事業及び前原坂上交差点改良工事と併せて駅前広場や都道交通の円滑化や地域住民の交通安全及び防災機能の向上を図る。

# <事業成果>

用地総面積約209㎡のうち、平成24年度までに約186㎡の用地を取得し、用地取得率約89%となった。

### <特記事項>

基本協定における整備期間 平成19年度から平成28年度までの10か年

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
都市計画事務に要する経費8・4・1-3 430,072 千円	〈事業内容〉 JR中央本線(三鷹~立川間)連続立体交差事業 東京都を事業主体とするJR中央本線の三鷹~立川間(延長約13.1キロメートル)の在来線を連続立体交差化する事業であり、慢性的な交通渋滞を引き起こしている踏切の解消および鉄道により分断されたまちの一体化を図ること等を目的としている。本事業の総事業費(西武多摩川線含む。)は、約1,790億円が見込まれており、本市の負担額としては約95億円となっている。 〈事業成果〉 東区間(三鷹~国分寺間)では、高架橋構築、駅設備構築、仮駅設備撤去等を行った。 西区間(西国分寺~立川間)については、高架橋構築、仮線設備撤去等を行った。
都市計画道路3・4・12号 線整備に要する経費 都市計画課関係経費 8・4・3-1(1) 167,669 千円	<事業内容> 都市計画道路3・4・12号線整備 当該道路は、市の中央に位置し、駅前を通過せずに南北に通ずる幅員 16mの都市計画道路であり、これを整備することにより、南北交通の円滑 化や地域住民の交通安全及び防災機能の向上を図るものである。 本事業は、平成5年度から国及び都の補助金を基に平成27年度の供 用開始に向けて、事業区間を3期に分けて進めている。第1期事業区間 は、連省通りから農工大通りまでの延長約156m、総面積661.93㎡であ り、平成8年度に拡幅整備を完了している。
	〈事業成果〉 事業進行中である第2期事業区間は、農工大通りから北へ延長約365 m、総面積2,491.65㎡であり、平成16年度で用地取得は完了した。 第3期事業区間は、JR中央本線の北約60mから市道第1号線までの延 長約430m、総面積4,133.72㎡(事業認可時4,370.36㎡)であり、 平成24年度までに3,554.15㎡取得し、用地取得率は約86%となった。 平成24年度は、未買収となっている2画地のうちの1画地について、土 地収用法に基づく裁決を得た。今後は、本裁決に基づき事業の進捗を図 る。

課 名 事業名 款・項・目-事業番号 決算額	事業内容及び成果
まちづくり推進課 特定緊急輸送道路沿道 建築物耐震化助成に要 する経費 8・4・1-11	<事業内容> 震災時における避難、緊急消火活動及び緊急輸送物資の輸送等を確保するため、特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震診断の助成を行う。
25,772 千円	
	<事業成果> 特定緊急輸送道路沿道建築物の所有者に対し、個別訪問等の普及活動を行い、耐震診断の実施を促進し、助成を行った。
	平成24年度耐震診断件数は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「まちづくり推進課」を参照

課 名 事業名 款・項・目-事業番号 決算額	事業内容及び成果
道路管理課 道路台帳整備に要する 経費 8・2・1-3 8,584 千円	<事業内容> 道路台帳の補正作業及び譲与を受けた法定外公共物の未確定部分の 測量・確定作業を行う。
0,304 111	<事業成果> 道路法第28条による道路台帳の補正及び小金井市公共物管理条例 に基づいた公共物台帳の整備を行った。
道路維持補修に要する 経費 8・2・2-1	<事業内容> 市道、遊歩道、水路の維持管理及び陥没等の緊急補修業務を行う。
80,481 千円	<事業成果> 路肩舗装、水溜り、穴埋め、振動等の解消を図った。
	平成24年度事務状況は「平成24年度事務報告書」内事務実績の「道 路管理課」を参照

# 事 業 名 款•項•目-事業番号 決算額

# 事業内容及び成果

# 道路新設改良に要する

# 経費 道路管理課関係経費 8 • 2 • 3 – 1 (2)

150,685 千円

# <事業内容>

道路舗装等を行う。

# <事業成果>

主要道路の補修を促進するとともに、市民生活に密着した生活道路の 整備を図った。

実績については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「道路管理 課」を参照



市道第787号線(小鉄中付3号線)



市道第590号線



市道第626号線

# 事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額

# 事業内容及び成果

# 都道134号線整備に要 する経費 道路管理課関係経費 8・2・3-2(2)

# <事業内容>

都道134号線(連雀通り)の電線共同溝の整備を行う。

# 33,797 千円

# <事業成果>

都市計画道路を整備し道路機能の充実を図るとともに、快適な都市環境の整備を図った。

実績については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「道路管理 課」を参照



一般都道134号恋ヶ窪新田三鷹線(連雀通り)

# 主要地方道15号線整備 に要する経費 道路管理課関係経費 8・2・3-3(2)

# <事業内容>

都市計画道路3・4・14号線の電線共同溝の整備を行う。

# 47,244 千円

# <事業成果>

都市計画道路を整備し道路機能の充実を図るとともに、快適な都市環境の整備を図った。

実績については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「道路管理 課」を参照



主要地方道15号府中清瀬線(小金井街道)

# 事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額

# 事業内容及び成果

# 交通安全施設整備に要 する経費 道路管理課関係経費

# <事業内容>

誘導用標示設置及び段差改良を行う。

# 道路管理課関係経費 8·2·6-1(1)

# <事業成果>

交通事故防止及び歩行者への安全性を図った。

実績については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「道路管理 課」を参照

# 都市計画道路3・4・12号 線整備に要する経費 道路管理課関係経費 8・4・3-1(2)

# <事業内容>

都市計画道路3・4・12号線の拡幅工事及び電線共同溝の整備を行う。

# <事業成果>

94,355 千円

1,596 千円

都市計画道路を整備し道路機能の充実を図るとともに、快適な都市環境の整備を図った。

実績については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「道路管理 課」を参照



小金井都市計画道路3·4·12号多磨墓地小金井 公園線(市道第12号線)

# 名勝小金井(サクラ)復活 プロジェクトに要する経費 道路管理課関係経費 10・4・4-5(2)

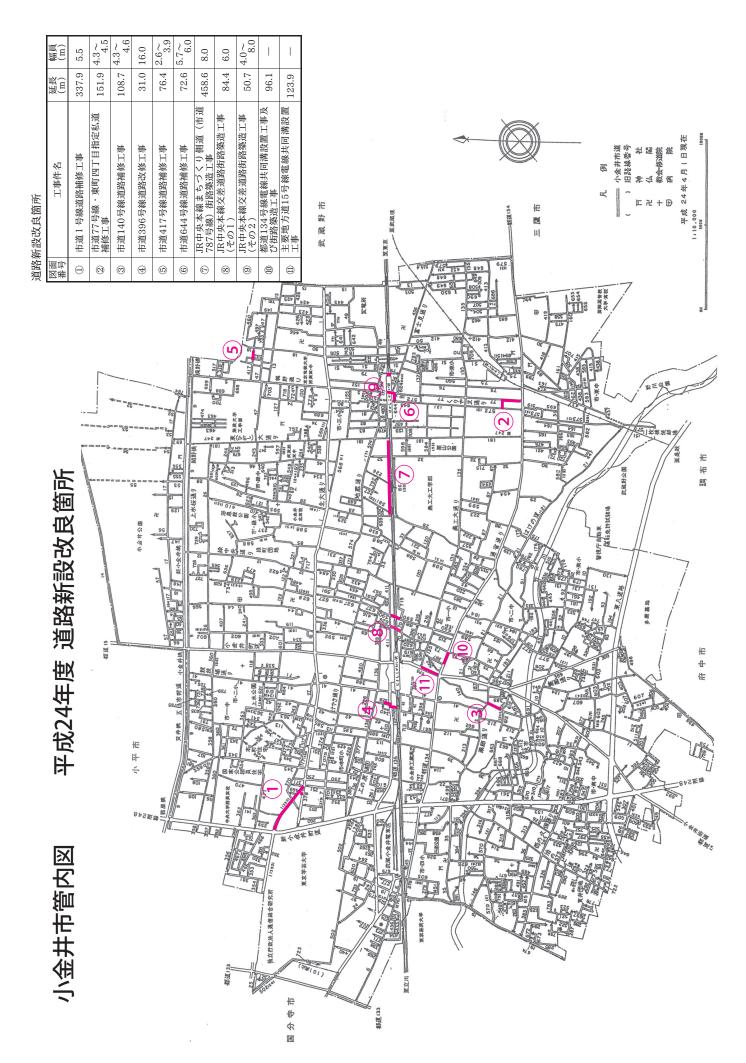
# <事業内容>

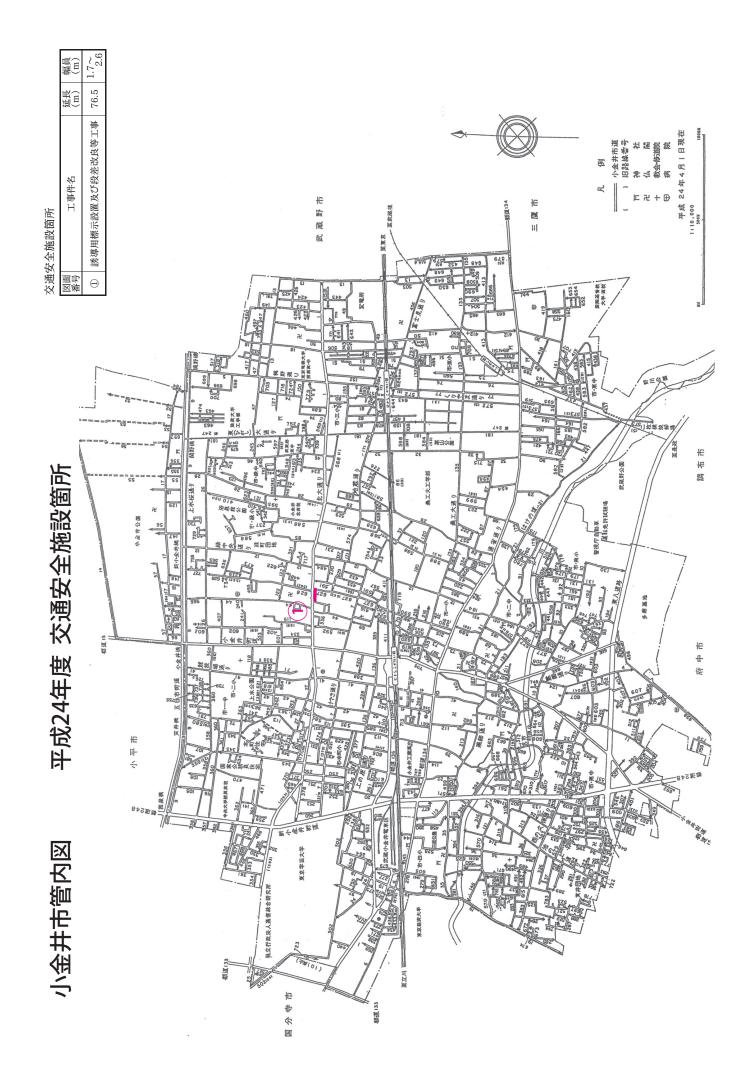
玉川上水・小金井桜整備活用計画に基づき人道橋架設のための実施 設計を行う。

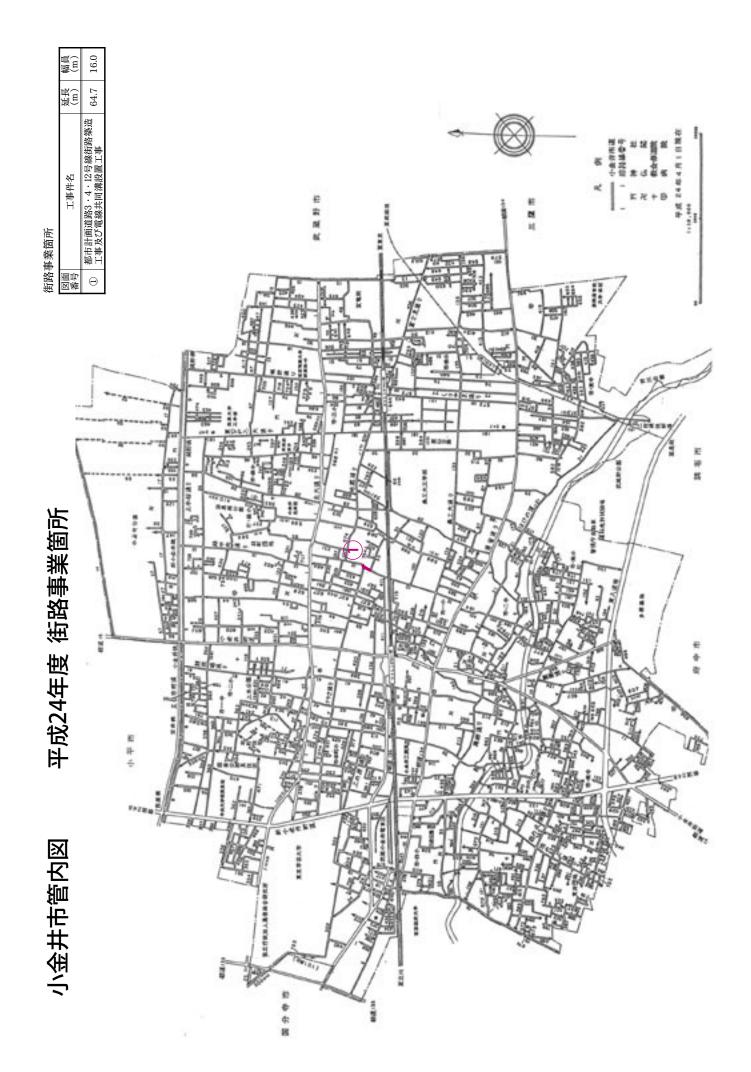
# <事業成果>

14,175 千円

平成25年度実施の小金井公園前歩道橋の撤去(北南建協定工事市施工)設計及び架設する人道橋の形式等を「小金井市玉川上水・小金井桜整備活用実施計画策定委員会」で決定し、設計を行った。







課 名 事業名 款·項·目-事業番号 決算額	事業内容及び成果
交通対策課 コミュニティバスに要する 経費 8・1・1-3 30,241 千円	<事業内容> コミュニティバス運行事業は、市内の交通不便地域の解消を目的に、バス事業者と協定を締結し、運行経費を補助することで実施している。
	<事業成果> 子どもから高齢者、障害者等、誰もが利用しやすい日常的な移動手段と して、バスサービスを実施し、地域の活性化に努めた。
	平成24年度CoCoバス運行状況は、「平成24年度事務報告書」内事務 実績の「交通対策課」を参照
街路灯維持管理に要する経費 8・2・5-1 54,461 千円	<事業内容> 市民の街路灯設置要望から危険と思われる箇所に街路灯を設置する。 また、既存の街路灯を補修し、老朽化した灯具はLED灯に取り替える。
	<事業成果> 街路灯の新設及び街路灯の不具合を適正に維持管理を行うことによって、安全で安心な市民生活に努めた。
	平成24年度街路灯設置及び補修状況は、「平成24年度事務報告書」 内事務実績の「交通対策課」を参照

事 業 名 款•項•目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
民有街路灯助成事業に 要する経費 8・2・5-2 167 千円	<事業内容> 4団体(町会、自治会等)が市内道路に設置し、所有している街路灯の 電気料金を補助する。
	<事業成果> 街路灯の電気料金を補助することにより、適正な維持管理が行われ、地域住民の安全に寄与した。
	平成24年度街路電気料金は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「交通対策課」を参照
交通安全施設整備に要する経費 交通対策課関係経費 8・2・6-1(2) 7,741 千円	<事業内容> 交通安全を推進していく上で危険と思われる箇所に、道路反射鏡及び 区画線、標識等を設置する。 また、設置した箇所の取替及び補修等を行う。
	<事業成果> 交通安全施設の充実を図ることにより交通事故を防止し、市民生活の安 全に努めた。
	区分内容数量道路反射鏡新設14基区画線設置区画線4,525.8m点滅鋲取替2か所
自転車対策に要する経 費 8・2・6-3 267,018 千円	<事業内容> 自転車等駐車場の管理運営、整備等を行う。また、放置自転車対策では、自転車等の撤去及び保管、監視、整理を行い、利用秩序を啓発していく。
	<事業成果> 武蔵小金井北暫定自転車置場の新規開設工事、武蔵小金井北第2自 転車置場の増設工事及び東小金井北第5自転車駐車場の閉鎖撤去工事 を行った。

課 名 事業名 款·項·目-事業番号 決算額	事業内容及び成果
再開発課 市街地再開発等事業に 要する経費 8・4・1-6 3,579 千円	<事業内容> 武蔵小金井駅南口市街地再開発事業を推進し、商業、業務及び住宅との調和のとれた複合的中心市街地の整備を図るため、武蔵小金井駅南口周辺地区における市街地再開発事業を推進する団体への支援に関する要綱等に基づいて、準備組合に対する支援を行う。
	<事業成果> 平成24年4月に武蔵小金井駅南口第2地区市街地再開発準備組合が 設立され、その後、同組合による事業化への取組みが進められ、都市計 画の具体化の段階に至った。

課	名
事 業	名
款•項•目-	事業番号
決 算	額

#### 区画整理課

#### 土地区画整理事業に要 する経費 8・4・2-1

994,208 千円

#### <事業内容>

東小金井駅北口駅前は、周辺の基盤整備がなされないまま一部宅地化が進んだ状況であり、駅至近の距離には貨物駅跡地等の大規模低未利用地もあることから、地区特性を踏まえた適正な対応を図る必要がある。計画的な都市基盤整備や土地の有効利用等を図り、本市の東部地区の地域中心核としてふさわしい魅力ある市街地環境を創出するため土地区画整理事業を行う。

#### <事業成果>

- 1 仮換地指定に伴い、建物および工作物等の移転を行った。
- 2 下水道管等の地下埋設工事や道路築造工事等を行った。
- 3 まちづくりニュースを発行することによって、地権者及び市民の事業に関する疑問や不安を軽減し、より一層の事業に対する理解を得るように努めた。
- 4 市の施策による用地取得を行い、事業区域内の宅地の減歩率を低減するよう努めた。



土地区画整理事業で整備する東小金井駅北口駅前イメージ図※今後、関係機関との調整等により変更となる場合があります。

課	名
事 業	名
款•項•目-	事業番号
決 算	額

#### 庶務課

奨学資金に要する経費 10・1・2-2

2,788 千円

#### <事業内容>

学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条に規定されている高等学校、 大学又は高等専門学校に在学し、成績優秀であるにもかかわらず、経済 的事情により修学が困難な者に対し、修学上必要な学資金を支給する。

# <事業成果>

就学機会を拡大し、有用な人材を育成する。

### 1 奨学資金支給状況

区 分	1人当たりの 給付月額(円)	延べ人数(人)	金額(円)
高校生及び高等専門学校生 (第1学年から第3学年まで)	5,300	420	2,226,000
大学生及び高等専門学校生 (第4学年及び第5学年)	12,200	36	439,200
合 計	-	456	2,665,200

# 2 委員報酬支払状況

122,000円

# 3 奨学資金決定状況

区 分	応募区分	応募者(人)	決定者(人)
高校生及び高等専門学校生	新規	14	11
(第1学年から第3学年まで)	継続	25	24
(第1子午から第5子午よく)	計	39	35
大学生及び高等専門学校生	新規	8	1
(第4学年及び第5学年)	継続	5	2
(别4子午及0.33子午)	計	13	3
	新規	22	12
合 計	継続	30	26
	計	52	38

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果	
学校施設整備に要する 経費 10・2・4-1 135,812 千円	<事業内容> 第二小学校給水設備改修設計委託他4件の委託を行 第二小学校給水設備改修工事他11件の改修工事等	
		(単位:円) 640,500 840,000 609,000 1,459,500 997,500 4,546,500  (単位:円) 8,400,000 8,715,000 7,770,000 76,429,500 7,612,500 2,984,100 3,969,000 3,819,900 2,940,000 2,698,500 3,780,000 2,142,000 131,260,500



小金井市立前原小学校(校庭芝生)

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果	
学校施設整備に要する 経費 10・3・4-1 54,228 千円	<事業内容> 南中学校運動場芝生整備設計委託他1件の委託を行う。 第一中学校給食機器設置に伴う整備工事他3件の改修工	事等を行う。
		(単位:円) 1,722,000 834,750 2,556,750 (単位:円) 2,667,000 27,825,000 19,267,500 1,911,000 51,670,500



小金井第一中学校(特別支援学級)

課 名 事業名 款・項・目-事業番号 決算額	事業内容及び成果
学務課 教育振興に要する経費 10・2・2-1 80,186 千円 10・3・2-1	<事業内容> 小・中学校に学校図書館システムを導入し、これまで手作業で行っていた図書の貸出・返却業務、登録作業、検索作業、管理業務等のシステム化を行う。
68,125 千円	<事業成果> システムを導入することにより、学校図書館運営の効率化と正確化を実現した。また、児童・生徒がシステムを使用し、図書の検索や予約をすることが可能となり、児童・生徒の読書活動の推進につながった。
学校給食に要する経費 10・2・3-3 67,576 千円	<事業内容> 学校給食食器等改善及び給食室の整備等を行う。 (需用費・消耗品費、備品購入費)
10・3・3-3 131,106 千円	<事業成果> 学校給食用食器について、強化磁器食器、トレー等を導入し、改善を図った(二小・緑小)。 また、アレルギー対応の調理台(一小・二小)・ボイラー(東小・緑中)、等の大型備品を導入し、給食室の整備を図った。
特別支援学級に要する 経費 10・3・1-3 4,429 千円 10・3・2-2 3,266 千円	〈事業内容〉 平成25年度に、第一中学校に知的障害及び自閉症・情緒障害の特別 支援学級(固定学級)を新設し、第一中学校の情緒障害学級(通級指導 学級)を緑中学校に移設するため、新しい学級の開設に必要な整備(備 品購入・運搬、消耗品購入等)を行う。 〈事業成果〉 特別支援学級新設及び移設に向けて備品等の整備を行い、特別支援
	教育環境の充実を図った。

課 名 事業名 款・項・目-事業番号 決算額	事業内容及び成果
指導室 教員研究研修に要する経 費 10・1・3-1 2,669 千円	<事業内容> 研究主題を設定し、学習指導法の研究を行い、公開授業を通して研究を 発表する。研究奨励校においては、研究の成果を研究紀要にまとめる。ま た、教員研修会、市教育研究会も実施する。
	<事業成果> 学習指導法の向上を図るとともに教育活動の一層の充実を図ることができた。小金井教育フォーラム・教育懇談会にて研究発表を行った。 研究奨励校 小金井第四小学校・東中学校 校内研究 市立小中学校全校
教員研究指導に要する経 費 10・1・3-2	<事業内容> 1 教員の指導業務にかかる事業。学校教育相談の一環として、専門的 知識、経験を有するカウンセラー等を各小学校に配置する。
10,397 千円	2 小学5·6年生の理科授業を対象に、理科支援員を配置することにより、観察·実験活動等理科授業の充実を図る。
	<事業成果> 1 児童、保護者や教員の相談に応じる体制の充実を図ることができた。(9,406千円) 2 観察・実験活動等理科授業の充実により、これまで以上に児童の理科に対する興味・関心が高まった。(723千円)
海の移動教室に要する経 費 10・1・3-4 5,048 千円	<事業内容> 自然環境に恵まれた海や山において、学校で学んだ社会科や理科の実習と、宿泊を伴う集団生活を体験させる。
山の移動教室に要する経費 10・1・3-5 10,921 千円	<事業成果> 自然の中で、日常では得ることのできない学習をするとともに、集団生活の中で協調性や自律心を養うことができた。また、児童・生徒の健康増進を図ることができた。
特別支援学級移動教室に 要する経費 10・1・3-6	平成24年度参加者数については、「平成24年度事務報告書」内事務実 績の「指導室」を参照
1,044 千円	

# 事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額

#### 事業内容及び成果

# 林間学校に要する経費 10・1・3-7

4,657 千円

区分	対 象	場所	実施期間	参加率
海の移動教室	小学5年	千葉県勝浦市鵜原	5/14~6/13	100.0 %
山の移動教室	中学2年	長野県蓼科高原	6/28~9/15	99.1 %
特別支援学級移動教室	小学1~6年	東京都八王子市 近辺	6/14~15·10/10~11· 10/31~11/1	97.8 %
村別又1友子似伊勤叙主	中学1~3年	山梨県清里	5/16~18	100.0 %
林間学校	小学6年	山梨県清里	7/22~8/23	99.0 %



海の移動教室 漁港見学

# 健全育成に要する経費 10・1・3-9

145 千円

#### <事業内容>

社会問題化している児童・生徒の非行を防止するために、健全育成推 進協議会を設置し、関係諸機関等との連携を図り、子どもを見守る家(カ ンガルーのポケット)ステッカーの配布等を行う。また、中学生生活指導の 手引き書を作成し保護者等へ配布する。

#### <事業成果>

各学校と関係諸機関との具体的・実践的な協議を基に、非行防止に向けた取組を円滑に実施することができた。

- •協議会開催回数 3回
- ・参加延べ人数 105人

# 中学校部活動に要する 経費

10 • 1 • 3 – 11

### <事業内容>

中学校の部活動を指導する外部指導員に対する謝礼等と対外競技等に係る生徒の参加費等を補助する。

5,967 千円

#### <事業成果>

部活動の振興と保護者負担の軽減を図ることができた。

区分	一中	二中	東中	緑中	南中
活動部数	16	14	12	18	11
外部指導回数	284	275	222	302	267

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
語学指導に要する経費 10・1・3-12 10,702 千円	<事業内容> 中学校の英語科並びに小学校の「総合的な学習の時間」において、外国 人英語指導助手を導入し、英語教育を実施する。また、外国からの転入生 が学校生活を送る上での語学上の指導、援助を行う。
	<事業成果> 英語教育の充実・発展を図ることができた。また、外国人転入生の学校生 活支援を行うことができた。
副読本に要する経費 10・1・3-13 3,121 千円	<事業内容> 社会科副読本として、「わたしたちの小金井(3・4年生用)」を刊行する。 また、道徳教育の充実を図るための教材として、道徳副読本を購入し、市 立小中学校の全児童生徒分の整備を行う。
	<事業成果> 社会科副読本については、小金井に対する正しい認識と望ましい郷土愛を育てるとともに、自ら考える教材の充実を図ることができた。道徳副読本については、小学校1~3学年の整備ができ、道徳教育の充実に寄与できた。
コンピュータ教育指導に 要する経費 10・1・3-14 3,397 千円	<事業内容> 情報教育の充実のため、教員を対象とした研修会の実施や、コンピュー タの取扱い能力の高いアドバイザーを教員の助手として活用する。
	<事業成果> 教員への技術的支援を行うことができ、児童・生徒の情報活用能力の育成を図ることができた。 アドバイザー配置 配置 : 市立小中学校全校 時間 : 年420時間(1校当たり月平均約2.5時間)

事 業 名
款•項•目-事業番号
決 算 額

# 連合作品展に要する経費

#### <事業内容>

10 • 1 • 3 - 16

連合音楽会、合唱鑑賞教室、オーケストラ鑑賞教室、連合作品展等の連 合行事を実施する。

406 千円

#### <事業成果>

音楽鑑賞教室に要する経

小・中学校における情操教育の推進を図ることができた。

10 • 1 • 3 – 17

平成24年度実施内容については、「平成24年度事務報告書」内事務実 績の「指導室」を参照

3,194 千円



連合作品展

#### 小金井教育プラン学校施 策推進事業に要する経費 10 • 1 • 3 – 18

#### <事業内容>

明日の小金井教育プランが策定されたことに伴い、市立小中学校の自主 性と自立性を尊重し、各校が教育プランの内容に沿った研究を推進するこ とを支援する。

4,970 千円

#### <事業成果>

コミュニケーション能力の育成や地域の人材を活用したり、環境を生かし た教育活動の推進、職場体験や地域社会への貢献活動を中心とした学習 など、各学校の独自の取組により、児童・生徒の学習活動の充実を図ること ができた。

# 小金井市学習支援制度に <事業内容> 要する経費

10 • 1 • 3 – 19

学校教育の多様な活動を支援するため、地域住民及び近隣市を含む大 学(院)生をボランティアとして募り、広く地域の教育力として活用を図る。

5 千円

#### <事業成果>

各学校の学習指導、特別活動、クラブ活動など幅広い分野で地域の力を 生かし、教育活動の充実、向上を図ることができた。

事 業 名
款•項•目-事業番号
決 算 額

#### その他教育指導等に要す る経費

10 • 1 • 3 - 20

23,187 千円

#### <事業内容>

1 授業・夏季水泳指導(介助員)

授業期間の水泳授業及び、夏季休業中に学校プールを活用した水泳 において、介助を要する児童・生徒を対象として水泳指導を実施する。

#### 2 少人数指導等充実事業

小金井市学校教育推進検討委員会の答申を受け、基礎基本の確実 な習得を目的に、小学校1学年の算数の指導に少人数指導を導入す る。

#### 3 学校図書館活動充実事業

市立小中学校に学校図書館補助員を配置し、図書の整理、貸出し等 日常業務のほか、選書援助、図書の紹介などの業務を委託する。

#### <事業成果>

授業·夏季水泳指導(介助員)

児童・生徒の安全の確保と、泳力の増進、心身の健全な育成を図る ことができた。(1, 259千円)

夏季休業中	参加延べ人数	1日平均参加者
小学校	20,433	174.6
中学校	117	7.8

#### 2 少人数指導等充実事業

学習理解の状況に応じて、きめ細かい指導を行うことができ、基礎的・ 基本的な学力の定着と向上を図った。(4,745千円)

#### 3 学校図書館活動充実事業

教職員との打ち合わせや図書委員への触発を行うことにより、図書の 整備だけでなく、選書援助、図書紹介等の学校図書館活動を行うこと ができた。(10,232千円)

#### |指導室関連教育施設に要|<事業内容> する経費

10.1.3-21

22,411 千円

1 教育相談所

児童・生徒及び保護者を対象とし、電話・面接等による教育相談を 実施し、支援を行う。

#### 2 教職員研修センター

教職員のための研究・研修・相談等の実施、教育に関する資料の整備 ・保管や教科書センターとしての機能を持つ拠点として活用する。

#### 3 もくせい教室

心的要因等により登校できない児童・生徒に対して、在籍校への復 帰を目的とし、その実態に応じて、個別、集団、訪問の指導形態をとり ながら、適切な指導及び援助を行う。

事 業 名 款•項•目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
	<事業成果> 1 教育相談所 平成24年度相談件数等については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「指導室」を参照(16,409千円)
	2 教職員研修センター 教員の資質の向上のために活用を図ることができた。 平成24年度研修会開催状況については、「平成24年度事務報告書」 内事務実績の「指導室」を参照(248千円)
	3 もくせい教室 児童・生徒の実態に応じ、学習活動、体験活動、相談活動などを行い、在籍校への復帰に向け支援を行った。(5,754千円)
学力向上プランに要する 経費 10・1・3-22 260 千円	<事業内容> 学力の向上を図るため、市内の小中学校から学力向上推進指定校を選 定し、研究を委託する。
	<事業成果> 調査・研究を行い、その結果を基に指導計画や指導方法の工夫・改善を図ることができた。学校運営に反映させるとともに、取組状況を研究発表会を通じて公開した。 学力向上推進指定校:本町小学校・南小学校
特別支援教育に要する 経費 10・1・3-23 31,484 千円	<事業内容> 特別支援教育の充実を図るため、特別支援学級への人員の配置や、教 員を対象とした専門研修会を行う。また、医師を含む専門家チームによる 巡回相談を行う。
	<事業成果> 各校において、特別支援教育に必要な知識や情報を共有するとともに、 専門家チームによる巡回相談を通して、個別のケースに応じた支援を行う ことができた。 平成24年度は、特別支援教育支援員を4人に増員し、さらなる基本的生 活習慣確立等のサポートの充実を図った。

課 名 事業名 款・項・目-事業番号 決算額	事業内容及び成果
生涯学習課 社会教育活動に要する 経費 10・4・1-3 2,279 千円	<事業内容> 中近東歴史文化講座は、平成22年度より、三鷹市にある中近東文化センターに委託し、市民を対象に同センターの学芸員による講義が実施された。また、市内中学校の生徒を対象とした同センターの見学や講座も実施する。
	<事業成果> 日常的には馴染みの薄い中近東の歴史・文化に関する講義ではあったが、中近東文化センターの学芸員によるわかりやすい講義や、出張展示等により、中近東の歴史や文化について広く市民に知っていただく機会となった。
	★ <u>計</u> 料 500 千田
	委託料 500千円
	平成24年度参加者数、講座回数等については「平成24年度事務報告書」内事務実績の「生涯学習課」を参照
青少年育成事業に要する経費 10・4・1-4 4,090 千円	<事業内容> 青少年のために、科学の魅力が体験できる機会を提供するため「青少年のための科学の祭典」を実施する。
	<事業成果> 小・中・高・専門学校・大学・研究機関と、地域経済を支える団体との協働により実施した。わかりやすい実験を通して、身近にある科学の楽しさ、発見の喜びを青少年に体験してもらった。
	交付金 500千円
	平成24年度来場者数、出展ブース数等については「平成24年度事務報告書」内事務実績の「生涯学習課」を参照

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
市史編さん活動に要する 経費 10・4・1-6 13,249 千円	<事業内容> 小金井市市史編さん大綱(平成21年11月改定)に基づき、市史編さん 委員会の下に専門的な調査研究を行う専門部会を設置する。
	<事業成果> 近世・近代・現代各部会での資料調査や、市史編さんに必要な市内の古文書の筆写及び大久保家文書の編さん資料集の発行により、市史編さん事業が進展した。 平成24年度活動報告の詳細は「平成24年度事務報告書」内事務実績の「生涯学習課」を参照
放課後子どもプラン事業 に要する経費 10・4・1-9 8,982 千円	<事業内容> 平成19年度から文部科学省及び東京都の補助事業として実施。放課後子どもプラン事業は、「放課後子ども教室推進事業(放課後子ども教室)」と「放課後児童健全育成事業(学童保育)」の2事業を一体的あるいは連携して実施する事業である。「放課後子ども教室」は放課後や週末等に小学校の校庭・教室などの施設を活用し、地域の方や保護者の参画を得て、子ども達が学習・スポーツ・文化活動等を通して地域社会と交流し、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進し、安全・安心な子どもの居場所づくりを実施する。学童保育所とは、出来る範囲で連携しながら事業を進める。
	本がランティア       有償スタッフ       実施回数       参加者         676人       3,309人       682回       25,773人         平成24年度活動状況の詳細は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「生涯学習課」を参照

事 業 名
款•項•目-事業番号
決 算 額

名勝小金井(サクラ)復活 プロジェクトに要する経費 生涯学習課関係経費 10・4・4-5(3)

#### <事業内容>

ヤマザクラ並木の復活及び玉川上水緑道・人道橋整備について、「玉川上水・小金井桜整備活用推進委員会」で協議を行う。また、近隣住民に、名勝小金井(サクラ)復活事業に関するアンケートを実施する。

175 千円

### <事業成果>

「玉川上水・小金井桜整備活用推進委員会」で学識経験者との協議の結果、人道橋、緑道の詳細設計の方針が定まった。また、アンケートを実施したことにより、地域住民に広く事業内容を周知するとともに、名勝小金井(サクラ)の歴史や整備計画についての理解を深めてもらうことができた。



大正時代の桜並木

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
スポーツ推進委員に要する経費 10・5・1-2	<事業内容> 1 各種スポーツ教室の指導、レクリエーション活動等の応援、ニュースポーツの技術を習得、普及する。 2 各研修会に参加することによりスポーツ推進委員の資質の向上を図る。
2,966 千円	<事業成果> スポーツ推進委員定例会9回、研修会9回及びニュースポーツ出前教室4回を実施。また、「スポーツ推進委員だより」を発行した。 平成24年度スポーツ推進委員定例会議及び研修会の内容については、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「生涯学習課」を参照
市民体育祭に要する経 費 10・5・1-3	<事業内容> 市民を対象にスポーツを通じ健康の維持増進を図ることを目的に、スポーツ・レクリエーションを含む29団体が大会を実施する。
6,265 千円	<事業成果> 平成24年7月から平成25年3月までの間29種目延べ8,031人の参加があった。 市民体育祭の詳細については、「平成24年度事務報告書」内事務実 績の「生涯学習課」を参照
スポーツ教室・各種大会 に要する経費 10・5・1-4 7,734 千円	<事業内容> スポーツの普及、健康増進、地域の交流を図ることを目的に各種スポーツ教室、各種大会を開催する。
	<事業成果> シニアスポーツフェスティバル(16種目)を始め、市民スポーツレクリエーションの集い、野川駅伝大会、各種スポーツ教室(11種目)の他、各種大会選手派遣事業(3大会)を実施した。小学生から中高年齢者に至るまで延べ4,183人の参加があった。 平成24年度各種スポーツ教室及び大会の参加者数は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「生涯学習課」を参照
スポーツ開放・学校開放 に要する経費 10・5・1-5 2,666 千円	〈事業内容〉 市内の体育施設等を広く市民に開放し、スポーツを楽しむ場所を提供している。スポーツ個人開放校・一中クラブハウス開放・南中テニスコート夜間開放事業を実施している。また、平成16年11月から総合体育館において学校週五日制対応事業として毎週土曜日に小・中学生を対象とした「土曜スポーツクラブ」スポーツ教室及びプール無料開放を実施。また、平成18年1月から栗山公園健康運動センターにおいてもプール無料開放を実施する。 <事業成果〉 市民が気軽にスポーツを楽しめるように市立小・中学校4校の体育館を開放し、卓球・バドミントン・剣道・柔道の4種目を指定。各校に指導員を配置し、延べ3、420人参加で実施。一中クラブハウス開放延べ11、125人、南中中庭テニスコート夜間開放登録人数70人で実施。また、土曜スポーツクラブ(スポーツ教室)延べ477人、プール無料開放延べ2、064人の参加で実施した。 平成24年度スポーツ開放校利用者数等は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「生涯学習課」を参照

事 業 名
款•項•目-事業番号
決 算 額

#### 負担金·補助金 10·5·1-6

#### <事業内容>

11,371 千円

46,322 千円

(公財)小金井市体育協会及び総合型地域スポーツクラブNPO法人黄金井倶楽部に対する事業費及び事務費を補助する。

#### <事業成果>

(公財)小金井市体育協会は、36団体を擁し、市民が気軽に参加できる各種大会を開催し、市のスポーツ振興に大きな役割を果たしている。 NPO法人黄金井倶楽部は、地域住民が主体の団体で、市民の生涯スポーツを通じて、各自の健康、体力の維持・向上を図るための事業を行っている。

#### スポーツ祭東京2013に 要する経費 10・5・1-8

#### <事業内容>

スポーツ祭東京2013(第68回国民体育大会・第13回全国障害者スポーツ大会)のリハーサル大会として、弓道競技大会(6月)とバスケットボール競技大会(8月)を実施する。

また、本大会に向けた様々な準備を進める。

# <事業成果>

リハーサル大会を運営したことで平成25年度に実施する本大会に向けて大会運営の経験が得られた。

リハーサル大会の開催については「平成24年度事務報告書」内事務実 績の「生涯学習課」を参照





リハーサル大会の様子

# 上水公園運動施設等維持管理に要する経費 10・5・2-1

#### <事業内容>

上水公園運動施設等を市民のスポーツ、レクリエーションの使用に供し、活動の場の確保及び環境の整備を行う。

13,064 千円

#### <事業成果>

総合グラウンド2面(延べ38, 283人)及びテニスコート2面(延べ9, 328人)並びに一中テニスコート2面(延べ2, 254人)の貸し出しを実施した。また、平成24年度は、テニスコート2面、一中テニスコート2面について整備工事を行った。

利用状況については「平成24年度事務報告書」内事務実績の「生涯学習課」を参照

事 業 名
款•項•目-事業番号
決 算 額

#### 総合体育館維持管理に 要する経費 10・5・2-2

#### <事業内容>

総合体育館を市民のスポーツ、レクリエーションの使用に供し、活動の場の確保及び環境の整備を行う。

129,718 千円

#### <事業成果>

総合体育館の各施設を一般開放(個人・団体)及び各種大会に貸し出しを行った(延べ295,019人)。

また、平成24年度は、大規模改修工事(空調設備等)及び更衣室コインロッカー(地下1階分)の買換えを実施した。

平成24年度利用状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「生涯学習課」を参照



小金井市総合体育館

#### 小金井市テニスコート場 維持管理に要する経費 10・5・2-3

#### <事業内容>

テニスコート場を市民のスポーツの使用に供し、活動の場の確保及び環境の整備を行う。

11,946 千円

#### <事業成果>

テニスコート2面(市民延べ14,782人、市外延べ781人)の貸し出しを 実施した。平成24年度は、東京都水道局による地下貯水槽耐震補強工 事が実施されており、全7面のうち2面の貸出しとなった。

平成24年度利用状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の 「生涯学習課」を参照

#### 栗山公園健康運動セン ター維持管理に要する経 費

#### <事業内容>

10.5.2-4

栗山公園健康運動センターを市民のスポーツ等の使用に供し、活動の確保及び環境の整備を行う。

#### 78,688 千円

# <事業成果>

健康運動センター内の各施設を一般開放(個人・団体)に貸し出しを行った(延べ112,723人)。

また、平成24年度は、太陽光発電設備改修工事を実施した。

平成24年度利用状況は、「平成24年度事務報告書」内事務実績の「生涯学習課」を参照

#### 名 課 事業名 事業内容及び成果 款•項•目-事業番号 決算額 図書館 図書館事業に要する経 <事業内容> 利用者に資料等の提供をすることで、調べ物や勉学・教養を高めるなど 10 • 4 • 3 - 1 生涯学習の支援を行う。また、おはなし会等の行事を行い、子どもが本に 親しむ機会の提供、及び本の利用に当たり障がいのある方に対する支援 111,302 千円 サービスを行う。 <事業成果> 児童を対象に、おはなし会やおたのしみ会等の行事を通じて、図書館 に親しませ、本の楽しさ面白さを実感させる。インターネットを利用した予 約システム、蔵書検索機能等を充実させ、図書館サービスの充実を図る。 受入冊数 計 購 入 贈 合 14,041 14,971 -般書 930 児童書 6.032 139 6,171 <u>蔵 書数</u> 般書 児童書 266,056 138,410 404,466 貸出総数 般 児 童 合 計 518,991 288,129 807,120 登録者数 般 童 計 52,009 7.353 各種講習会、各種催し、障がい者サービス実績数は、「平成24年度事 務報告書」内の「図書館」を参照 児童向けおはなし会講座を実施することにより、おはなし会ボランティ アを育成し、児童サービスの充実を図る。 大学図書館との連携を深め、図書館サービスの充実を図る。 デイジー図書を作成し、障がい者サービスの充実を図る。 図書館維持管理に要す <事業内容> 市民が利用しやすい図書館運営、建物維持管理を行う。 る経費 10.4.3-2 13,633 千円 <事業成果> 本館床修繕 本館搬入口引戸修繕 冷媒配管ダクト補修 館内各所を修繕し、市民が快適に利用できるよう維持管理を図る。 平成24年度は、図書館本館の耐震診断を行った。

事 業 名 款・項・目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
移動図書館に要する経 費 10・4・3-3	<事業内容> 移動図書館車の運行を行う。
8,635 千円	<事業成果> 移動図書館車を週1回7ステーション巡回し、図書館サービスの充実を 図る。
	受入冊数     冊       購入     寄贈     合計       一般書     352     11     363       児童書     411     0     411
	蔵書数     冊       一般書     児童書     合計       3,378     3,905     7,283
	貸出総数     冊       一般     児童     合計       8,071     14,213     22,284
	登録者数     人       一般     児童     合計       650     404     1,054
(仮称)貫井北町地域センター図書館分室開設事業に要する経費 10・4・3-4	<事業内容> 平成26年4月の開館に向けて、(仮称)貫井北町地域センター図書館分室の図書を購入・装備し準備を行う。
30,477 千円	(事業成果)     冊       購入冊数     冊       一般     児童     合計       9,202     7,216     16,418

課 名 事業名 事業内容及び成果 款•項•目-事業番号 決算額 公民館 公民館維持管理に要する <事業内容> 経費 公民館施設を市民の生涯学習活動の場として提供し、維持管理に必要 10.4.2-2 な環境整備を行う。 55,400 千円 <事業成果> 1 本町分館冷暖房設備改修工事経費 7. 277千円 冷暖房設備の老朽化により、近年では毎年繰り返していた修繕も交換部 品の製造が終了し、不可能になったことから、全室の冷暖房設備を改修工 事により新設し、利用環境を改善し、利用者の便宜を図った。 2 各種修繕 2,401千円 各種修繕により施設の整備を図り、利用者の利便に供した。 (1) 東分館入口自動ドア修繕 (2)東分館図書室扉修繕 (3) 東分館看板修繕 (4) 東分館Vベルト圧力計修繕 (5) 東分館エアコン排水管ドレン洗浄修繕 (6) 貫井南分館壁面案内板修繕 (7) 貫井南分館玄関脇照明修繕 (8) 貫井南分館ガラス破損個所修繕 (9) 貫井南分館事務室排水管修繕 (10) 貫井南分館サッシ戸車修繕 (11) 緑分館2階排煙窓スイッチ修繕 (12) 緑分館レクリエーション室ブラインド修繕 (13) 緑分館学習室Bロールスクリーン、壁修繕 (14) 緑分館学習室Cロールスクリーン、壁修繕 (15) 緑分館陶芸室設備修繕 (16) 緑分館自動ドア修繕 (17) 緑分館障害者用トイレ排水管修繕 (18) 緑分館2階バルコニーガラス窓修繕 3 本町分館外壁補修工事負担金 2,034千円 東京都住宅供給公社の都営住宅外壁塗装等工事計画に則り、都営小金 井本町二丁目アパート(11号棟)の工事に合わせて、併設公民館である本 町分館の外壁調査、外壁補修、外壁塗装及び鉄部塗装工事を行い、壁面 の強化、整備を実施するため協定に基づき費用を負担し、安全性の強化 及び外観の美化を図った。

事 業 名 款·項·目-事業番号 決 算 額	事業内容及び成果
成人教育事業に要する経	<事業内容>
費 10·4·2-6 5,861 千円	※多摩・島しょ地域力の向上事業助成を受けて実施 1 地域センター施設研究講座Ⅲ 425千円 12回実施 延べ参加者数 156人
	2 高齢者の生きがいづくり講座 300千円 23回実施 延べ参加者数 603人
	3 団塊の世代デビュー講座 16回実施 延べ参加者数 295人
	〈事業成果〉 1 地域のサークルやNPO法人の活動の拠点となる施設の在り方を検討する機会を持つことにより、世代を超えた地域住民相互の理解を深め、交流を図ることができた。 2 地域の高齢者に健康、趣味、教養等の学習を深める講座を提供し、野外研修も実施することで、高齢者の居場所、仲間、生きがいづくりに貢献することができた。 3 団塊の世代の方々がスムーズに地域社会の活動に参加できる機会を提供することができた。
(仮称)貫井北町地域センター建設に要する経費 10・4・2-11 143,570 千円	<事業内容> (仮称)貫井北町地域センター建築確認申請を終え、実施設計を完了。 工事業者を入札により決定し、平成26年度4月開館に向けて、2月から工 事に着手する。
	<事業成果> 1 (仮称)貫井北町地域センター建設実施設計委託 5,964千円
	2 (仮称)貫井北町地域センター建設工事 137,600千円
	(1)(仮称)貫井北町地域センター建設工事(電気設備)37,600千円
	(2)(仮称)貫井北町地域センター建設工事(建築) 50,000千円
	(3) (仮称)貫井北町地域センター建設工事(機械設備) 50,000千円
	(仮称)貫井北町地域センターイメージ図

課 名 事業名 款・項・目-事業番号 決算額	事業内容及び成果
議会事務局 議会事務に要する経費 1・1・1-3 9,912 千円	<ul> <li>(事業内容&gt;</li> <li>1 議会傍聴者手話通訳 平成24年第4回定例会で日曜議会(12月2日)を開催し、聴覚障害者を対象に、小金井市登録手話通訳者連絡会の協力により手話通訳を実施する。</li> <li>2 市議会インターネット中継及び録画配信インターネットを活用し、試験的に市議会の模様を中継及び録画配信する。</li> <li>(事業成果&gt;</li> <li>1 日曜議会傍聴者数 36人34千円</li> <li>2 期間 平成24年4月1日~平成25年3月31日延べ視聴者数 7,427人延べ視聴時間 1,561時間237千円</li> </ul>
議会報及び会議録に要する経費1・1・1-4 13,415 千円	<ul> <li>(事業内容&gt;</li> <li>1 こがねい市議会だより 市民の皆さんに議会活動の理解と認識を深めていただくために、市議会定例会、臨時会の審議内容及び経過等を掲載し、(社) 小金井市シルバー人材センターに委託し全戸へ配布する。また、ホームページへの掲載も行う。</li> <li>2 声の議会だより視覚障害者を対象に、こがねい市議会だより発行の都度、その全内容を小金井市対面朗読の会の協力によりカセットテープに吹き込み、希望者に無料で配布する。</li> <li>(事業成果&gt;</li> <li>1 平成24年度 4回発行延べ251,600部4,027千円</li> <li>2 平成24年度4回発行延べ47本20千円</li> </ul>

課 名 事業名 事業内容及び成果 款•項•目-事業番号 決算額 選举管理委員会事務局 <事業内容> 市議会議員選挙に要す る経費 任期満了に伴い、平成25年3月24日投票、即日開票を実施 2 • 4 • 3 - 1 49,054 千円 <事業成果> 市議会議員選挙啓発に 当日有権者数(人) 投票者数(人) 投票率(%) 要する経費 平均 2 • 4 • 4-1 男 男 女 女 計 女 計 45,953 47,288 93,241 19,518 21,484 41,002 42.47 45.43 43.97 70 千円 <事業内容> 都知事選挙に要する経費 退職に伴い、平成24年12月16日投票、即日開票を実施 2 • 4 • 5 - 1 34,609 千円 都知事選挙啓発に要す <事業成果> 当日有権者数(人) 投票率(%) 投票者数(人) る経費 2 • 4 • 6 - 1 男 男 男 女 女 計 女 46,639 47,920 94,559 25,595 25,834 51,429 65.59 65.13 65.36 151 千円 衆議院議員選挙に要する<事業内容> 経費 解散に伴い、平成24年12月16日投票、即日開票を実施 2 • 4 • 7 - 1 19,602 千円 衆議院議員選挙啓発に (事業成果> 要する経費 投票率(%) 当日有権者数(人) 投票者数(人) 2 • 4 • 8 - 1 男 男 計 男 女 平均 女 女 計 47,154 48,310 95,464 30,833 31,382 62,215 65.39 64.96 124 千円